

ディスクロージャー誌
平成27年3月期 営業のご報告

2015



CONTENTS

千葉銀行のプロフィール	1
ちばぎんグループのCSR	2
ちばぎんグループのご紹介	3
頭取インタビュー	5
地域に根差す「リテール・ベストバンク」グループへ	
第12次中期経営計画「ベストバンク2020～価値創造の3年」	8
平成27年3月期 業績のご報告	9
資産健全化への対応と再生支援	11
連結財務諸表(要約版)	13
単体財務諸表(要約版)	14
地域密着型金融の推進に関する取組み状況について	15
「地方創生」へ向けた取組み	22
店舗・ATMネットワーク	23

千葉銀行のプロフィール (平成27年3月31日現在)

設	立	昭和18年3月
拠	点	国内 179店舗(本支店156、特別出張所5、出張所15、仮想店舗3) 両替出張所 3か所 店舗外現金自動設備 43,514か所 (うちコンビニATM[E-net]13,107か所、セブン銀行との提携による共同ATM 19,355か所、ローソンとの提携によるATM 10,780か所) 海外 3店舗(ニューヨーク、香港、ロンドン) 3駐在員事務所(上海、シンガポール、バンコク)
従	業	員 数 4,256人
総	資	産 12兆8,900億円
預	金	10兆7,333億円
貸	出	金 8兆4,611億円
資	本	金 1,450億円
発	行	済 株 式 数 875,521千株
総	自	己 資 本 比 率 連結14.66% 単体13.84%



当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関

一般社団法人全国銀行協会

連絡先 全国銀行協会相談室 電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772

本誌は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明書類)です。このうち、財務データと自己資本の充実の状況等に係る事項(パーゼルスⅢ 第3の柱)は、別冊に記載しています(別冊については、当行のホームページをご覧ください)。諸計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。

新店舗のご紹介	24
社会貢献活動	25
お客さま満足度向上に向けた取組み	27
人材育成の強化	28
ダイバーシティの推進	29
コンプライアンス体制	31
コーポレート・ガバナンス	33
リスク管理体制	35
主要な業務内容	41
役員及び組織	42
ネットワーク等のご案内	
店舗・キャッシュコーナー一覧	43
主な手数料一覧	51

ちばぎんグループのCSR

ちばぎんグループにおける取組み

ちばぎんグループは、本業等をつうじて全てのステークホルダーの皆さまからの期待にお応えするとともに、持続可能な地域社会の実現に貢献できるよう「グループCSR活動方針」を掲げ、グループ役職員一丸となってCSR活動に取り組んでいます。

グループ CSR 活動方針

ちばぎんグループは、持続可能な地域社会実現のため、金融仲介機能の発揮等の本業に加え、誠実かつ公正な企業活動、気候変動等の環境問題など地域社会を取り巻くさまざまな課題解決に向けた活動等に、グループ役職員一人ひとりが当事者という意識を持って、積極的に取り組んでまいります。

そして、これら当行グループの取組みの情報開示をつうじ、ステークホルダーの皆さまとのより良い関係作りに注力いたしますとともに、「新たな地域社会の姿」を皆さまと描いてまいります。

ちばぎんグループのCSRコンセプト

ちばぎんグループは、持続可能な地域社会実現のため、CSR活動に積極的に取り組んでまいります。

お客さま満足度(CS)の向上・コンプライアンス

金融仲介機能の発揮 (本業)

地域密着型金融の推進、金融円滑化への対応等、地域への円滑な資金供給に注力してまいります。

地域社会への貢献 (社会貢献活動)

「未来を育む」をキーワードに、「ひと」「環境」「産業」の育成に資する社会貢献活動を展開してまいります。

人材育成の 強化

役職員一人ひとりが、お客さまのニーズに的確にお応えできる意識・スキルを身に付けてまいります。

ちばぎんグループのご紹介

ちばぎんグループは、当行のほか子会社13社で構成され、地域の皆さまに幅広い金融商品・サービスを提供しております。

証券・カード・リース事業

- ちばぎん証券(株)
- ちばぎんジェーシーピーカード(株)
- ちばぎんディーシーカード(株)
- ちばぎんリース(株)

調査・コンサルティング事業

- (株)ちばぎん総合研究所
- ちばぎんキャピタル(株)
- ちばぎんアセットマネジメント(株)
- ちばぎんコンピューターサービス(株)

人材派遣・業務受託事業

- ちばぎんキャリアサービス(株)
- ちばぎんハートフル(株)
- (株)総武

信用保証・債権管理事業

- ちばぎん保証(株)
- ちば債権回収(株)



平成26年4月、グループ一体経営を迅速かつ効果的に実践していくため、全てのグループ子会社に対する「ちばぎんグループ」の持分を100%としました。

千葉銀行

(平成27年7月1日現在)

- 国内 本支店156 特別出張所5 出張所15 仮想店舗3 両替出張所3
- 米州 ニューヨーク支店
- 欧州 ロンドン支店
- アジア 香港支店 上海駐在員事務所 シンガポール駐在員事務所 バンコク駐在員事務所

グループ会社

(平成27年7月1日現在)

●証券・カード・リース事業

会社名	主な業務内容	会社概要
ちばぎん証券株式会社* 〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館2階 TEL:043-222-1141	証券業務	設立: 昭和19年3月27日 資本金: 4,374百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎんジェーシービーカード株式会社 〒260-0015 千葉市中央区富士見2-15-11 TEL:043-225-2611	クレジットカード、 信用保証業務	設立: 昭和57年11月1日 資本金: 50百万円 当行議決権比率: 49% 当行子会社等議決権比率: 51%
ちばぎんディーシーカード株式会社 〒260-0015 千葉市中央区富士見2-15-11 TEL:043-225-8411	クレジットカード、 信用保証業務	設立: 平成元年2月16日 資本金: 50百万円 当行議決権比率: 40% 当行子会社等議決権比率: 60%
ちばぎんリース株式会社 〒262-0025 千葉市花見川区花園2-1-22 TEL:043-275-8001	リース業務	設立: 昭和61年12月15日 資本金: 100百万円 当行議決権比率: 49% 当行子会社等議決権比率: 51%

*ちばぎん証券株式会社の営業店舗(全17店舗):本店営業部、銚子支店、茂原支店、木更津支店、市原支店、旭支店、八千代支店、成田支店、東金支店、鎌ヶ谷支店、柏支店、津田沼支店、館山支店、東京支店市川営業所(以上千葉県)、東京支店(東京都)、南つくば支店(茨城県)、東信支店(長野県)。

●調査・コンサルティング事業

会社名	主な業務内容	会社概要
株式会社ちばぎん総合研究所 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-3-12 TEL:043-207-0621	情報・調査業務、 コンサルティング業務	設立: 平成2年2月28日 資本金: 150百万円 当行議決権比率: 30% 当行子会社等議決権比率: 70%
ちばぎんキャピタル株式会社 〒260-0026 千葉市中央区千葉港8-4 損保ジャパン日本興亜千葉ビル2階 TEL:043-248-8822	株式公開・上場などに関する コンサルティング業務	設立: 昭和59年5月29日 資本金: 100百万円 当行議決権比率: 30% 当行子会社等議決権比率: 70%
ちばぎんアセットマネジメント株式会社 〒130-0022 東京都墨田区江東橋2-13-7 TEL:03-5638-1450	投資助言業務、 投資運用業務	設立: 昭和61年3月31日 資本金: 200百万円 当行議決権比率: 35% 当行子会社等議決権比率: 65%
ちばぎんコンピューターサービス株式会社 〒266-0032 千葉市緑区おゆみ野中央6-12 TEL:043-292-8881	ソフトウェアの開発業務、 計算受託業務	設立: 昭和55年4月1日 資本金: 150百万円 当行議決権比率: 46% 当行子会社等議決権比率: 54%

●人材派遣・業務受託事業

会社名	主な業務内容	会社概要
ちばぎんキャリアサービス株式会社 〒260-0026 千葉市中央区千葉港8-4 損保ジャパン日本興亜千葉ビル4階 TEL:043-244-3211	経理総務受託業務、 人材派遣業務	設立: 平成元年12月22日 資本金: 20百万円 当行議決権比率: 100%
ちばぎんハートフル株式会社 〒261-0011 千葉市美浜区真砂4-1-10 TEL:043-270-7341	事務代行業務	設立: 平成18年12月1日 資本金: 10百万円 当行議決権比率: 100%
株式会社 総武 〒262-0025 千葉市花見川区花園1-7-12 TEL:043-276-5121	千葉銀行用店舗・厚生施設の 賃貸・保守・管理、調度品・ 消耗品等の調達・販売業務	設立: 昭和34年9月7日 資本金: 20百万円 当行議決権比率: 100%

●信用保証・債権管理事業

会社名	主な業務内容	会社概要
ちばぎん保証株式会社 〒263-0031 千葉市稲毛区稲毛東3-17-5 TEL:043-247-5770	信用保証業務、 集金代行業務	設立: 昭和53年5月1日 資本金: 54百万円 当行議決権比率: 45.63% 当行子会社等議決権比率: 54.37%
ちば債権回収株式会社 〒263-0031 千葉市稲毛区稲毛東3-17-5 TEL:043-246-5711	債権管理回収業務	設立: 平成13年10月1日 資本金: 500百万円 当行議決権比率: 100%



中澤 有美子さん(インタビュアー)

テレビ信州を退社後、フリーとして「JNNニュースバード」「ニュースの森」等のキャスターを務め、現在「TBSラジオ：安住紳一郎の日曜天国」等で活躍中。千葉県浦安市出身。



取締役頭取 佐久間 英利

昭和51年当行入行。市場営業部長、経営企画部長を歴任し、平成15年6月取締役就任、平成21年3月取締役頭取に就任。

地域に根差す 「リテール・ベストバンク」グループへ

ダイバーシティ経営で 強い組織を

中澤：平成26年度は頭取にとって、どのような1年だったでしょうか。

頭取：昨年度はダイバーシティ、特に女性の活躍を推進する活動に力を入れたことが印象に残っています。内閣府がサポートする「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」に私が参加したこともあり、当行でも女性管理職登用に関する数値目標の公表やダイバーシティ推進部の設置、千葉工業大学と共同で運営する事業所内保育所「千葉工大ひまわり保育園」の開設な

どに取組みました。

中澤：私自身も働く女性の一人として、とても心強い取組みに感じます。

頭取：こうした取組みを地方銀行界全体に広げていくため、「輝く女性の活躍を加速する地銀頭取の会」の結成を呼び掛け、昨年11月に全国地方銀行協会の会員全64行の頭取が参加し、同会が発足しました。その取組みの一つとして、今年4月に「地銀人材バンク」をスタートさせました。これは結婚や配偶者の転勤等でやむなく転居により退職せざるを得ない地方銀行の職員に転居先近隣の地方銀行を紹介し、キャリア継続

を支援するものです。

中澤：非常に先進的で素晴らしい制度ですね。いま伺ったような女性の活用も含めて、ダイバーシティに積極的に取り組まれているねらいを教えてください。

頭取：ダイバーシティは「経営戦略」だと考えています。女性や外国人、障がい者など多様な人材が連携し、お互いの持ち味を最大限に発揮することで、環境の変化にスピーディーに対応できる創造的な組織を創りあげていくことが大切だと考えています。今年3月には、行内で「ダイバーシティフォーラム」を開催しました。この会場で、私から当行におけるダイバーシティ経営の必要性や目指すべき組織像を改めて説明したうえで、「ダイバーシティ行動宣言」として対外公表しました。

好調なスタートを切った 「中期経営計画」

中澤：平成26年度より中期経営計画「ベストバンク2020～価値創造の3年」がスタートしました。初年度の進捗状況はいかがでしたか。

頭取：おかげさまで利益水準・預貸金とも順調に増加しており、計画をやや上回るペースとなっています。幅広い業種で景気回復の動きがみられることから、特に本業ともいえる融資新規件数や中小企業向け貸出では、中期経営計画3ヵ年の目標をほぼ達成する水準まで積上げが進んでいます。

中澤：千葉銀行の平成27年3月期の決算について詳しく教えてください。

頭取：連結ベースでは、経常利益が前期比60億円増加の842億円、当期純利益が前期比105億円増加の570億円と、ともに過去最高益となりました。また、総貸出金は前期末比3,781億円増

加し8兆4,611億円となり、なかでも中小企業向け貸出は前期末比2,000億円増加しました。総預金も前期末比6,115億円増加し10兆7,333億円となるなど、総じて順調に推移しています。さらに、総自己資本比率は連結14.66%、単体13.84%となり、引き続き高い健全性を維持しています。

中澤：今後の千葉銀行の戦略について教えてください。

頭取：将来を見据えた投資を積極的に進めたいと考えています。昨年9月にアジア4番目の拠点となる「バンコク駐在員事務所」を開設しました。国内では、東京都心部で積極的に拠点の拡充を進めており、今年7月に「品川支店」がオープン、10月には「恵比寿法人営業所」を新設する予定です。県内でも、去年は「成田支店」「矢切支店」の新築移転や「市川支店」での大規模リニューアル工事を行いました。また、昨年8月にインターネット支店を開設しましたが、次世代の銀行業務の実現に向け、さらなる非対面チャネルの拡充や業務改革にも取り組んでいきたいと思っています。

「地方創生」へ 積極的な関わりを

中澤：今年度は全国で「地方創生」に向けた取り組みが加速していくと思われます。千葉銀行では「地方創生」にどのように関わっていくのでしょうか。

頭取：「地方創生」への参画については、これまで当行が行ってきた地域社会の活性化に向けたさまざまな取り組みの延長であると考えています。当行は千葉県内に160店舗のネットワークを持つほか、千葉県及び県内54市町村のうち、44の自治体で指定金融機関となっています。さらに、グループにシンクタンクを持つ強みを活かし、将来の千葉県の発展に真に役立つような計画が策定されるよう積極的に貢献していきたいと考えています。



中澤：具体的にどのような動きがあるのですか。

頭取：営業本部長を座長とする『「地方創生」関連部会議』を立ち上げ、地域情報部に「地方創生担当部長」を配置するなど行内態勢を整備したほか、自治体へは、地域金融機関に期待される支援分野やサポート体制をまとめた『「地方創生」サポートプログラム』を提案しています。既に、千葉市のプレミアム付き商品券の一部で当行のデビットカードを活用したスキームが採用されるなど、自治体との連携施策も生まれています。この他、自治体や各種機関と地域経済活性化に向けた連携を進めています。

お客さまに 選ばれる銀行へ

中澤：近年の金融機関を取り巻く環境の変化はめまぐるしいものがあると思いますが、千葉銀行はこれからどのように進んでいくのでしょうか。

頭取：私が銀行経営で大事にしていることの一つに、地域の発展を第一に考える「お客さま第一主義」があります。地域の発展なくして当行の発展はありません。地域のお客さまに向け、グループをあげて次世代の金融サービスや新たな価値を創造し、これを提供し続けてまいります。そのためこの中期経営計画ではグループ連携の強化

を強く打ち出しています。今年に入り、新たに「銀行本体でのリース媒介業務の取扱い」や、「ちばぎんアセットマネジメント初の公募投資信託商品の取扱い」を始めました。

中澤：次世代の金融サービスや新たな価値とはどのようなものでしょうか。

頭取：一例として、ABL(債権・動産担保融資)や「ちばぎん知財活用融資」などを活用し、取引先の成長や経営改善につなげる提案を行うなど、企業の事業性評価への取組みを強化してまいります。単に資金需要に対応するだけでなく、お取引先の売上を上げる、コストを減らすという提案にもしっかり取り組んでいきます。これからもチャレンジ精神を忘れず、攻めの姿勢を貫き、大競争時代のなかでもお客さまに選んでいただける「リテール・ベストバンク」グループを目指していきます。

中澤：千葉銀行の力で、これから私の故郷である千葉県がもっと活性化し、さらに元気になるよう期待しています。

頭取：ありがとうございます。これからもグループの全役職員が地域社会の持続的な成長に貢献していくよう全力を尽くしてまいります。



ベストバンク2020

価値創造の3年

2014.4.1～2017.3.31

「お客さま第一主義」により最高の価値を提供するとともに、
攻めの営業を徹底し、「リテール・ベストバンク」グループを目指します。

「価値創造の3年」で取り組む課題

新たな 企業価値の創造

- お客さまの事業の成長や経営課題の解決をサポートします。
- ITの活用やチャネル・店舗ネットワークの充実により、お客さまの利便性を高めます。

人材育成の 一層の充実

- 高い専門性を持つ人材を育成します。
- 女性や中高年職員の活躍を推進するとともに外部人材の積極的登用を図ります。

持続可能な 経営態勢の構築

- 持続的な成長に向け、業務の生産性向上を図ります。
- リスク管理態勢やコンプライアンスを強化します。

「価値創造の3年」で到達すべき目標

連結当期純利益
500億円

連結ROE
6%台

普通株式等Tier1比率
13%台

貸出金残高
9兆円程度

預金残高
11兆円程度

グループ預かり資産残高
2兆4千億円程度

2020年(6年後)に目指す姿

連結当期純利益
600億円

連結ROE
7%程度

普通株式等Tier1比率
13%台

貸出金残高
10兆円程度

預金残高
12兆円程度

グループ預かり資産残高
3兆円程度

中期経営計画計数項目の進捗状況

(単位：億円)

目標とする指標	2014/3 【実績】	2015/3 【実績】	2014/3比		2017/3 【計画】	2020/3 【計画】
			進捗率	進捗率		
連結当期純利益	464	570	+105	114.0%	500	600
連結ROE	6.27%	7.07%	+0.79	—	6%台	7%程度
連結普通株式等Tier1比率	12.85%	13.17%	+0.31	—	13%台	13%台
貸出金残高	80,830	84,611	+3,781	41.2%	90,000	100,000
預金残高	101,218	107,333	+6,115	69.6%	110,000	120,000
グループ預かり資産残高	19,662	20,968	+1,306	30.1%	24,000	30,000

平成27年3月期 業績のご報告

平成27年3月期は、連結経常利益が前期比60億円増加の842億円となりました。また、負ののれん発生益等の計上などにより、連結当期純利益は前期比105億円増加の570億円と、経常利益・当期純利益とも過去最高益となりました。

貸出金は、前期末比3,781億円増加し8兆4,611億円となりました。そのうち、中小企業向け貸出が前期末比2,000億円増加、住宅ローンが1,346億円増加しました。

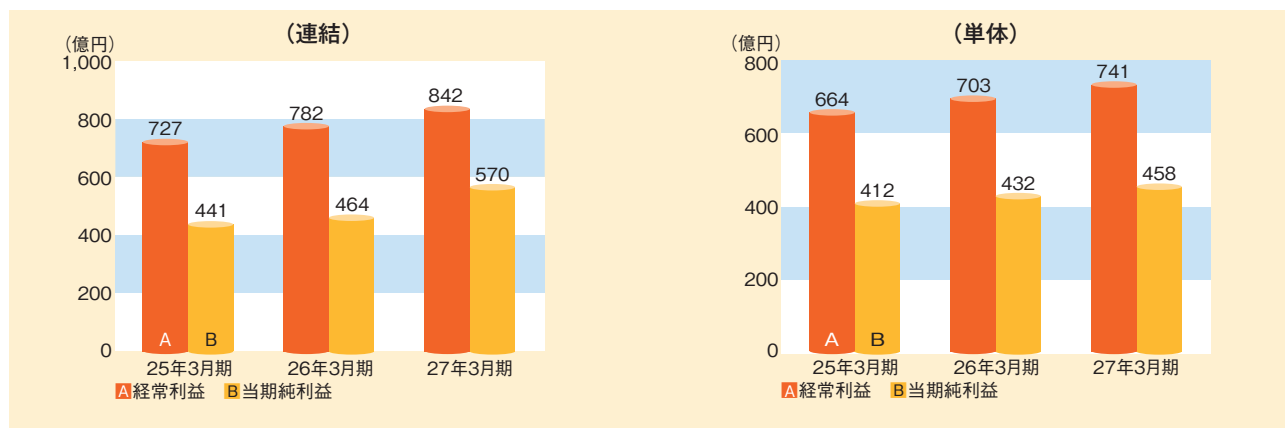
預金は、個人預金の増加などにより前期末比6,115億円増加し10兆7,333億円となりました。

また、投資信託の販売額は前期比206億円増加の2,732億円となりました。

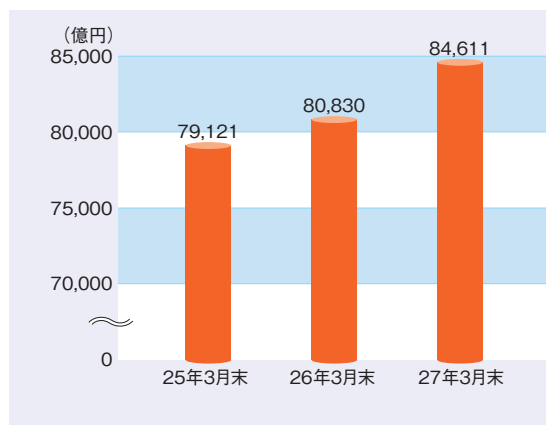
総自己資本比率は、連結で14.66%、単体で13.84%となりました。

なお、ROEは6.03%、OHRは55.36%となりました。

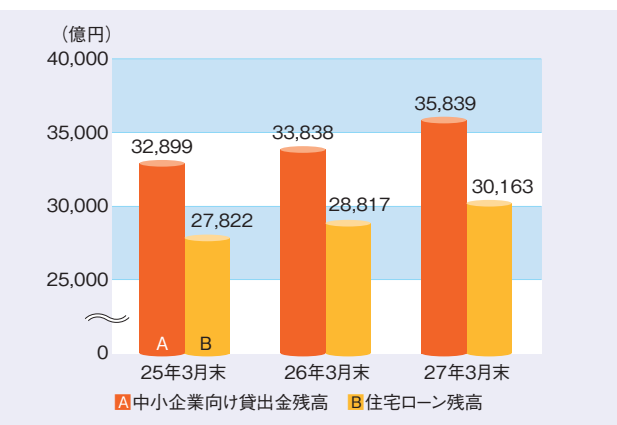
■ 損益の状況



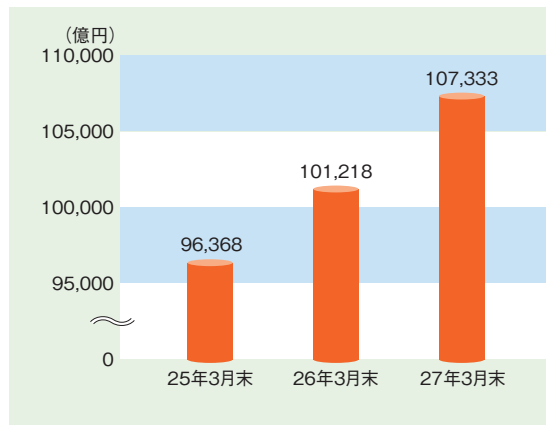
■ 貸出金の状況



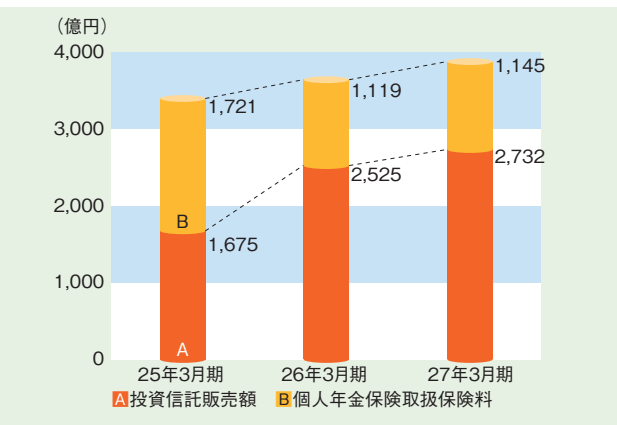
■ 中小企業向け貸出金・住宅ローンの状況



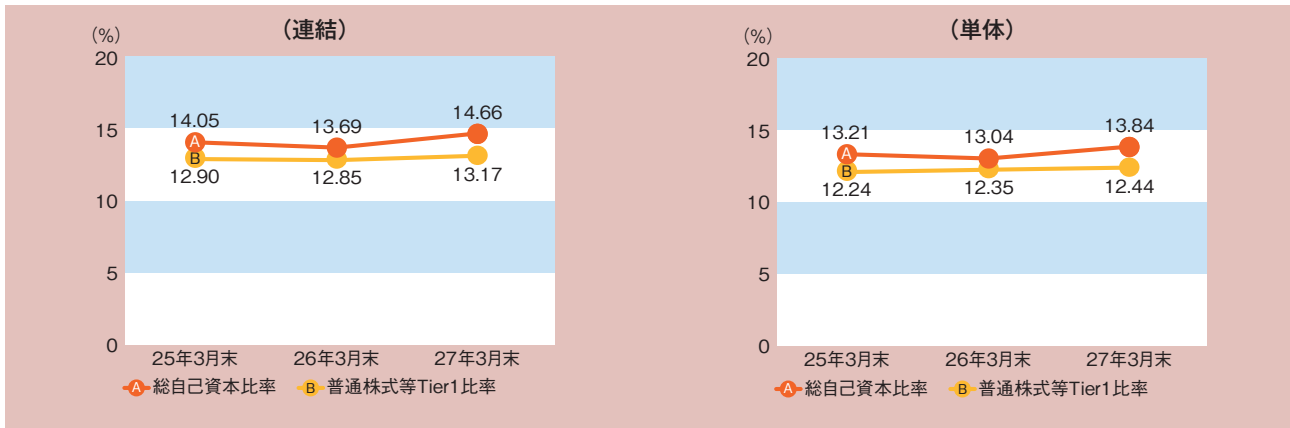
■ 預金の状況



■ 投資型金融商品の状況



■自己資本比率(バーゼルⅢ)の状況



用語解説

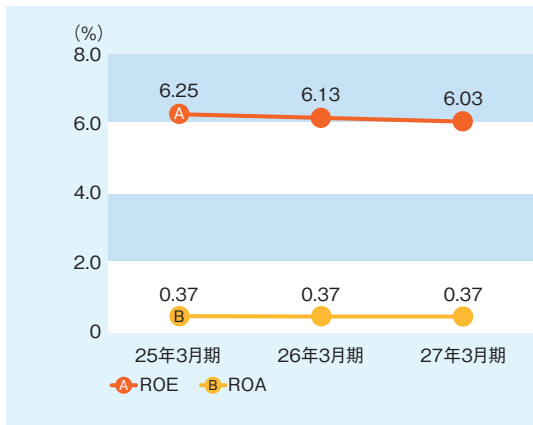
バーゼルⅢ

リーマンショック時に発生した世界的な金融危機を教訓に、金融機関の損失吸収力の強化や過度なリスクテイクの抑制を図り、金融機関の健全性を維持するために導入された新たな規制の枠組みです。金融機関に対し、投資や融資などの損失を被る恐れのある「リスク資産」に対して、自己資本を一定割合(最低水準)以上持つように義務づけています。

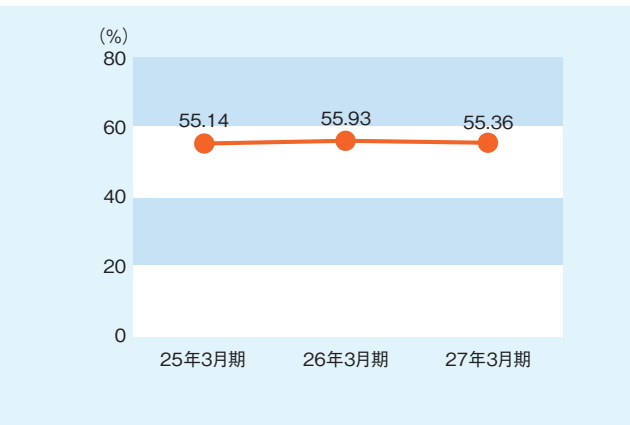
普通株式等Tier1比率

中核的自己資本(Tier1資本)のうち、より資本としての質が高く、損失吸収力が高いとされる普通株式や内部留保などによって構成される部分を普通株式等Tier1資本といい、バーゼルⅢでは、総自己資本比率やTier1比率だけでなく、普通株式等Tier1比率についても最低水準が定められました。

■ROE、ROA



■OHR



用語解説

ROE、ROA

ROEとは「当期純利益」を「期首純資産の部と期末純資産の部合計÷2」で除したもので、資本の効率性を示すものです。また、ROAとは「当期純利益」を「総資産の平均残高」で除したもので、資産の運用効率を示すものです。

OHR(オーバー・ヘッド・レシオ)

「経費」を「業務粗利益(一般事業会社では売上高総利益に相当)」で除したもので、数値が低いほど高い効率性・生産性を有することを示しています。

資産健全化への対応と再生支援

資産健全化への対応

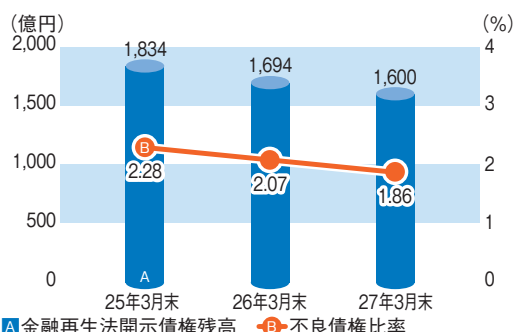
当行では、不良債権の適切な処理、不良債権の新規発生防止、取引先の財務改善支援等により、常に資産の健全性の維持・向上に努めています。

不良債権とは、金融機関が有している貸出などの債権のうち、企業倒産や業績不振などのため、元本や利息の回収に懸念のある債権を指しています。

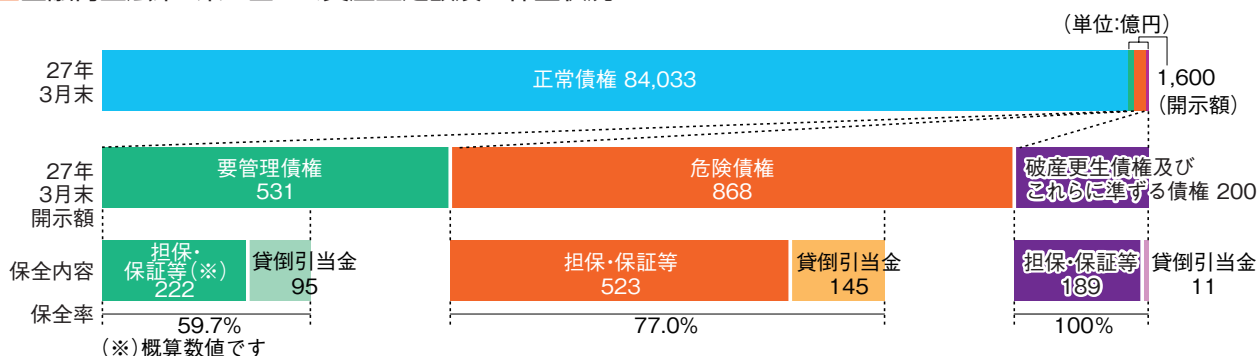
貸出金等からの利息収入は、銀行の収益の根幹であります。しかし、貸出金の回収が困難になると、銀行の財務内容に大きな影響を及ぼすことになりかねません。そのため審査体制や信用リスク管理体制の整備・充実を進めています。

平成27年3月末時点の金融再生法開示債権残高は1,600億円となり、不良債権比率は1.86%となっています。引き続き営業店と本部、さらに中小企業再生支援協議会等の外部機関とも連携しながら、お客さまの経営改善に向けた取組みの支援を進めてまいります。

不良債権の推移



金融再生法第7条に基づく資産査定額及び保全状況



自己査定と債務者区分

資産の自己査定とは、金融機関が自らの資産について個々に検討・分析し、資産価値の毀損や回収の危険性の程度に従って分類・区分することです。貸出金をはじめとする資産を、その信用力に応じて、「正常先」「要注意先」「破綻懸念先」「実質破綻先」「破綻先」の5つに区分しています。なお、「要注意先」の中で、貸出条件を緩和している先などを「要管理先」として区分しています。

債務者区分

正常先	業況良好かつ財務内容にも特段の問題がないと認められる債務者
要注意先	赤字決算など、業況が低調・不安定になるなど今後の管理に注意を要する債務者
破綻懸念先	現状経営破綻の状態にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者
実質破綻先	法的、形式的な経営破綻の事実が発生していないものの、実質的に経営破綻の状態に陥っている債務者
破綻先	破産、清算、会社整理、会社更生、民事再生などの事由により経営破綻の状態に陥っている債務者

不良債権の処理

当行はこれまで、厳格な自己査定結果に基づき、各決算期毎に償却・引当等、適切な不良債権処理を行ってきました。なお、要管理先及び破綻懸念先債権のうち大口先に対しては、DCF法*による貸倒引当金の算定を行っています。

また、貸倒引当金については、「破綻先債権」「実質破綻先債権」は担保等で保全されていない債権額の全額、「破綻懸念先債権」は原則として過去の貸倒実績率に基づき算定した予想損失額を計上しています。担保・保証に引当金を加えたもので算定した保全率は、金融再生法開示債権ベースで74.1%と高い水準を確保しており、今後の損失発生懸念は限定的なものとなっています。

※DCF法：債権の元本の回収及び利息の受取に係るキャッシュ・フローを合理的に見積ることができる債権について、当該キャッシュ・フローを当初の約定利率で割引いた金額と債権の帳簿価額との差額を貸倒引当金とする方法です。

不良債権の開示

不良債権の開示には、「銀行法に基づくリスク管理債権(以下、リスク管理債権)」と、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(金融再生法)に基づく資産査定による開示債権(以下、金融再生法開示債権)」とがあります。

なお、リスク管理債権は貸出金のみを開示対象としているのに対し、金融再生法開示債権は、要管理債権を除き、貸出金以外の支払承諾見返、未収利息、外国為替などを含んでいます。

リスク管理債権

リスク管理債権は、自己査定の破綻先を「破綻先債権」、実質破綻先と破綻懸念先を「延滞債権」、要注意先のうち3カ月以上延滞しているものについて「3カ月以上延滞債権」、貸出条件を緩和しているものについて「貸出条件緩和債権」として計上する方法をとっています。

■リスク管理債権(単体) (単位：億円)

	平成26年3月末	平成27年3月末
破綻先債権額	25	21
延滞債権額	1,122	1,044
3カ月以上延滞債権額	8	6
貸出条件緩和債権額	534	524
合計	1,690	1,597

■リスク管理債権(連結) (単位：億円)

	平成26年3月末	平成27年3月末
破綻先債権額	21	16
延滞債権額	1,099	1,021
3カ月以上延滞債権額	8	6
貸出条件緩和債権額	534	524
合計	1,663	1,569

金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、自己査定の破綻先・実質破綻先を「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、破綻懸念先を「危険債権」、要管理先のうち3カ月以上延滞債権または貸出条件緩和債権に該当するものを「要管理債権」として開示しています。

■金融再生法開示債権(単体) (単位：億円)

	平成26年3月末	平成27年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	206	200
危険債権	944	868
要管理債権	542	531
合計	1,694	1,600
正常債権	80,131	84,033

用語解説

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

要管理債権

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」を除く3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権です。

連結財務諸表(要約版)

■連結貸借対照表(要約版)

(単位：百万円)

科目	平成26年3月末	平成27年3月末
(資産の部)		
現金預け金	749,388	1,227,256
コールローン及び買入手形	399,772	316,924
買現先勘定	34,995	14,996
債券貸借取引支払保証金	2,043	2,091
買入金銭債権	24,453	22,624
特定取引資産	275,939	271,774
金銭の信託	43,794	44,450
有価証券	2,180,202	2,362,229
貸出金	8,061,697	8,438,684
外国為替	6,248	8,080
その他資産	87,594	95,225
有形固定資産	102,786	102,423
無形固定資産	10,987	11,091
退職給付に係る資産	5,218	7,569
繰延税金資産	6,779	6,082
支払承諾見返	81,866	82,896
貸倒引当金	△ 50,142	△ 44,960
資産の部合計	12,023,627	12,969,442
(負債の部)		
預金	10,111,879	10,722,619
譲渡性預金	383,960	495,494
コールマネー及び売渡手形	103,949	39,878
債券貸借取引受入担保金	83,248	154,368
特定取引負債	24,074	20,788
借入金	291,989	308,712
外国為替	930	767
社債	10,000	76,020
その他負債	128,806	143,989
退職給付に係る負債	18,324	20,091
役員退職慰労引当金	217	185
睡眠預金払戻損失引当金	2,035	2,093
ポイント引当金	412	442
特別法上の引当金	22	27
繰延税金負債	2,565	30,576
再評価に係る繰延税金負債	13,157	11,742
支払承諾	81,866	82,896
負債の部合計	11,257,439	12,110,695
(純資産の部)		
資本金	145,069	145,069
資本剰余金	122,134	122,134
利益剰余金	437,645	480,803
自己株式	△ 17,581	△ 27,532
株主資本合計	687,267	720,474
その他有価証券評価差額金	59,757	121,264
繰延ヘッジ損益	23	414
土地再評価差額金	9,834	10,663
退職給付に係る調整累計額	866	5,484
その他の包括利益累計額合計	70,482	137,826
新株予約権	374	446
少数株主持分	8,064	—
純資産の部合計	766,187	858,747
負債及び純資産の部合計	12,023,627	12,969,442

■連結損益計算書(要約版)

(単位：百万円)

科目	(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)		(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)	
	平成26年3月期	平成27年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
経常収益	217,995	224,266		
資金運用収益	137,503	136,601		
信託報酬	2	3		
役務取引等収益	46,156	48,022		
特定取引収益	3,196	4,271		
その他業務収益	5,941	4,248		
その他経常収益	25,195	31,117		
経常費用	139,794	140,021		
資金調達費用	11,052	11,865		
役務取引等費用	15,945	16,544		
その他業務費用	3,228	424		
営業経費	88,775	89,039		
その他経常費用	20,792	22,147		
経常利益	78,201	84,244		
特別利益	0	5,128		
固定資産処分益	0	1		
負ののれん発生益	—	5,127		
特別損失	980	1,140		
固定資産処分損	730	423		
減損損失	250	717		
税金等調整前当期純利益	77,220	88,232		
法人税、住民税及び事業税	26,834	26,653		
法人税等調整額	3,003	4,545		
法人税等合計	29,837	31,199		
少数株主損益調整前当期純利益	47,382	57,033		
少数株主利益	944	—		
当期純利益	46,438	57,033		

単体財務諸表(要約版)

貸借対照表(要約版)

(単位：百万円)

科目	平成26年3月末	平成27年3月末
(資産の部)		
現金預け金	748,133	1,224,180
コールローン	399,772	316,924
買現先勘定	34,995	14,996
債券貸借取引支払保証金	2,043	2,091
買入金銭債権	14,346	13,130
特定取引資産	273,668	271,195
金銭の信託	38,594	38,450
有価証券	2,178,930	2,355,778
貸出金	8,083,049	8,461,180
外国為替	6,248	8,080
その他資産	36,631	44,029
有形固定資産	97,580	97,250
無形固定資産	10,831	10,952
前払年金費用	4,908	-
支払承諾見返	63,772	66,864
貸倒引当金	△ 39,354	△ 35,062
資産の部合計	11,954,152	12,890,041
(負債の部)		
預金	10,121,889	10,733,396
譲渡性預金	419,360	534,094
コールマネー	103,949	39,878
債券貸借取引受入担保金	83,248	154,368
特定取引負債	24,074	20,788
借入金	290,790	307,655
外国為替	930	767
社債	10,000	76,020
その他負債	82,103	95,014
退職給付引当金	18,778	19,991
睡眠預金払戻損失引当金	2,035	2,093
ポイント引当金	158	176
繰延税金負債	271	25,536
再評価に係る繰延税金負債	13,157	11,742
支払承諾	63,772	66,864
負債の部合計	11,234,519	12,088,390
(純資産の部)		
資本金	145,069	145,069
資本剰余金	122,134	122,134
資本準備金	122,134	122,134
利益剰余金	404,144	436,076
利益準備金	50,930	50,930
その他利益剰余金	353,214	385,146
固定資産圧縮積立金	33	35
別途積立金	305,971	335,971
繰越利益剰余金	47,209	49,139
自己株式	△ 17,581	△ 27,532
株主資本合計	653,766	675,747
その他有価証券評価差額金	55,633	114,380
繰延ヘッジ損益	23	414
土地再評価差額金	9,834	10,663
評価・換算差額等合計	65,491	125,457
新株予約権	374	446
純資産の部合計	719,632	801,651
負債及び純資産の部合計	11,954,152	12,890,041

損益計算書(要約版)

(単位：百万円)

科目	(平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)	(平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
	平成26年3月期	平成27年3月期
経常収益	193,319	197,003
資金運用収益	137,698	137,880
信託報酬	2	3
役務取引等収益	36,030	38,135
特定取引収益	1,947	2,652
その他業務収益	5,932	4,231
その他経常収益	11,707	14,099
経常費用	122,947	122,824
資金調達費用	11,047	11,847
役務取引等費用	18,192	18,908
その他業務費用	3,228	424
営業経費	83,309	83,370
その他経常費用	7,169	8,273
経常利益	70,372	74,178
特別利益	0	1
固定資産処分益	0	1
特別損失	967	1,136
固定資産処分損	722	420
減損損失	245	716
税引前当期純利益	69,404	73,043
法人税、住民税及び事業税	23,731	23,232
法人税等調整額	2,465	4,003
法人税等合計	26,197	27,235
当期純利益	43,206	45,807

地域密着型金融の推進に関する取組み状況について

地域密着型金融の位置付け

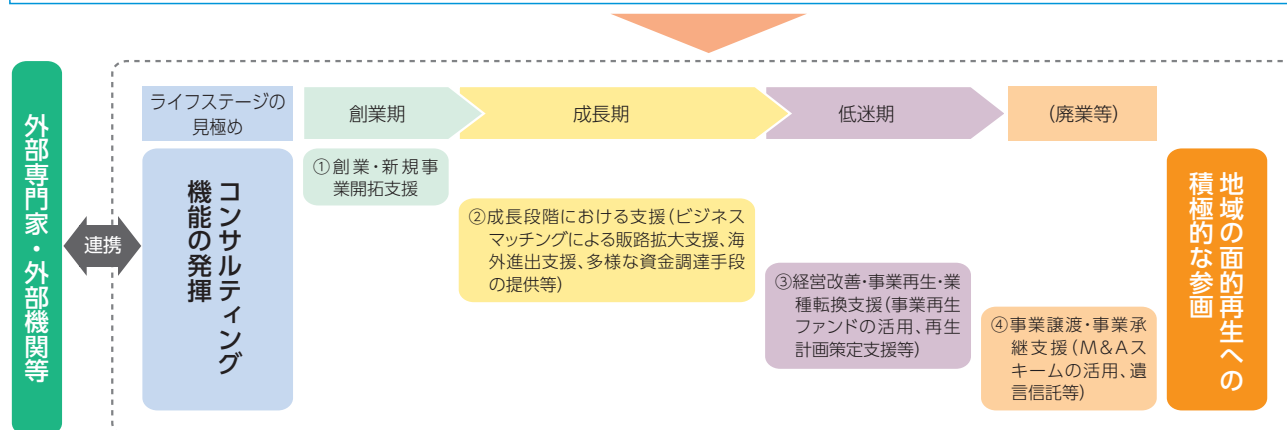
ちばぎんグループは、持続可能な地域社会の実現に向け、本業である金融仲介機能の発揮に加え、社会貢献活動や人材育成の強化により、地域社会を取り巻くさまざまな課題を解決するためのCSR活動に積極的に取り組んでいます。

地域密着型金融の取組みは、CSR活動における「本業」及び「社会貢献活動」につながる重要な活動であり、中期経営計画に掲げた各項目を着実に実践することで、組織的かつ継続的に推進しています。

全体図

中期経営計画

第12次中期経営計画「ベストバンク2020 ～価値創造の3年」では、グループ一体となったコンサルティング機能の発揮により地域密着型金融を実践し、お客さまが抱えるさまざまな課題の解決をサポートするため、企業のライフサイクルに応じた積極的なソリューションの提供や地域における情報コーディネート機能の強化等に取り組んでいます。



地域や利用者に対する積極的な情報発信

中小企業の経営支援に関する取組み方針

当行は、地域金融機関として「金融サービスの提供をつうじて、地域のお客さまのニーズにお応えし、地域の発展に貢献する」という役割・使命を果たす姿勢を堅持しています。特に、地域への円滑な資金供給をはじめとする金融仲介機能の強化や、

お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮による地域密着型金融の推進については最も重要な経営課題として位置付けており、今後も各種施策をつうじてこれらを実践し、お客さまの経営支援に積極的に取り組んでまいります。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

当行では、法人営業部内の「成長ビジネスサポート室」に、医療・介護、農業、観光、環境、国際業務など、成長分野ごとに専門人員を配置し、営業店と一体となって、創業・新規事業の開拓や海外への事業展開など、お客さまの事業の成長をサポートしております。

また、お客さまの経営改善や事業再生を積極的に支援するため、企業サポート部を中心に専門的な知識・ノウハウを有する人員を配置し、営業店への指導を強化しています。さらに、営業店や外部機関等と連携し、お客さまの経営課題や技術力、販売力といった定性的な情報を含む経営実態の十分な把握に

努め、最適なソリューションの提案と、ソリューション実行後の経営相談や経営指導を継続的に実施するなど、事業改善、再生支援に向けた適切なフォロー態勢を整備しています。

なお、経営改善が必要なお客さまから新規でお借入れのご相談があった場合、新たな収益機会の獲得や中長期的な経費削減等が見込まれ、業況や財務等の改善につながると判断される場合には、適切に新規の信用供与を行うよう努めています。

※お客さまのお借入れに関するご相談を最寄りの営業店でお気軽に行ってください。全営業店及び出張所に「金融円滑化相談窓口」を設置しています。

中小企業の経営支援に関する取組状況

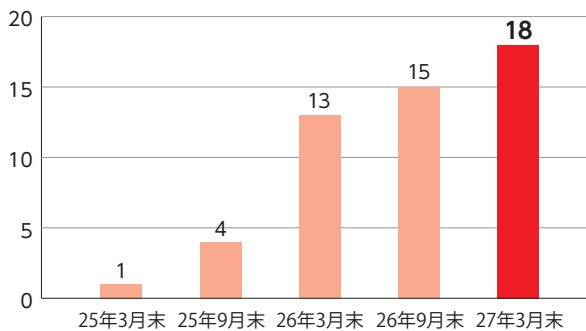
東日本大震災からの復興支援への取組み

債権買取ファンドを活用した復興支援

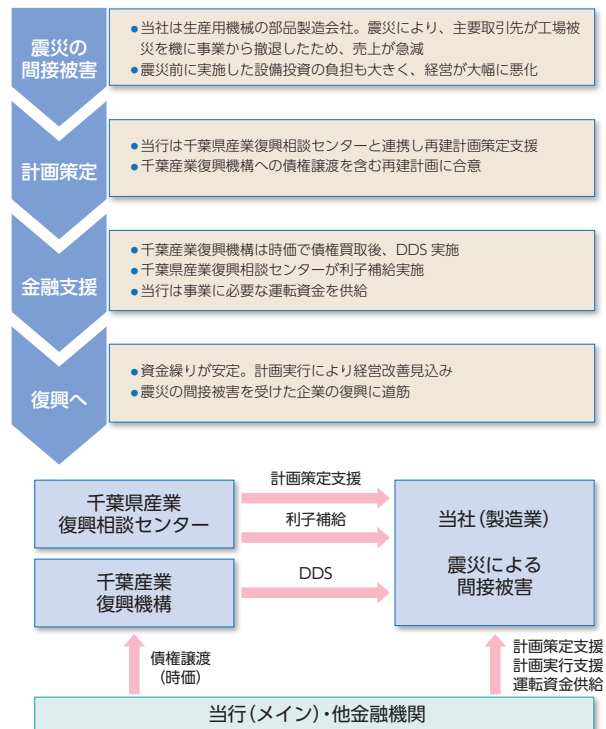
■26年度実績

- ・債権買取ファンドの活用を実施又は決定した先：5先
(内訳)
千葉県および茨城県産業復興機構：4先
東日本大震災事業者再生支援機構：1先
- ・債権買取ファンドの活用に取り組中の先：14先

●ファンドを活用した復興支援先数の推移



事例紹介



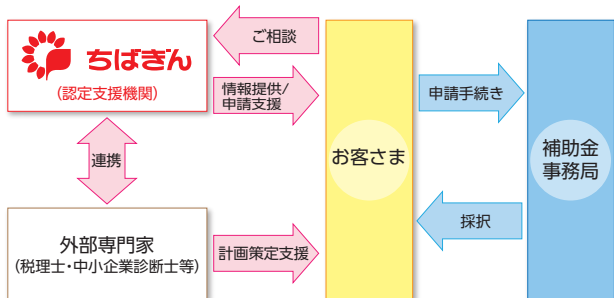
お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮<創業・新規事業支援>

補助金申請サポート

■26年度補助金支援実績

- ・創業補助金：88件
- ・ものづくり補助金：112件

●補助金申請サポートのイメージ



ひまわりベンチャー育成基金

- ▶助成金の交付(年2回、1企業あたり500万円上限)

■26年度実績：8件/2,600万円

- ▶インキュベーション施設入居企業への家賃補助金交付(年2回、1企業あたり月額5万円上限、1年間)
- ▶セミナー、講演会等の開催
- ▶各種相談、指導
- ▶千葉県内の経済産業に関する調査研究、情報提供



創業支援にかかる外部機関との連携

▶TKC千葉会との連携

- ・創業者に対して、創業計画の策定支援等を行う税理士をTKC千葉会の会員の中から紹介するスキームの取扱いを開始

▶千葉県信用保証協会、日本政策金融公庫との連携

- ・千葉県信用保証協会、日本政策金融公庫と協調融資を前提として、相互に創業者を紹介するスキームの取扱いを開始



ちばぎん 補助金活用セミナー



「ものづくり補助金」「省エネ設備導入補助金」の活用をテーマとしたセミナーを実施

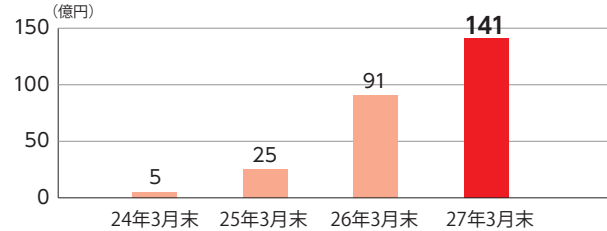
■参加人数：
67社/79名

お客様のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮<事業拡大支援>

① 資金調達支援

多様な資金調達手段の提供

▶ ABL(債権・動産担保融資)の取組み



※極度扱い分は極度額を残高としています。

三菱UFJリース(株)、(株)ユーマシンとの提携

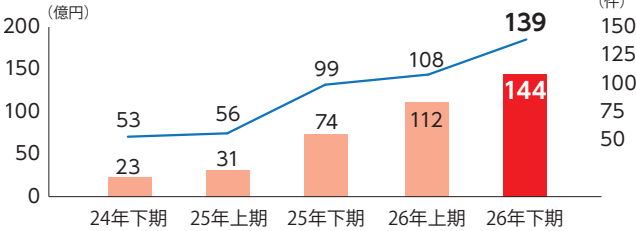
機械設備等の個別動産を担保とした資金供給を強化するため、評価・売買予約・処分及び処分のサポートについて提携

オリックス自動車(株)との提携

商用車(バス、トラック等)を担保とした資金供給を強化するため、同社が保証会社となり、評価・担保設定を行う

顧客企業の環境への取組みを支援する融資の促進

▶ 太陽光発電事業関連融資実績



ちばぎん省エネ・ECOセミナー

「省エネ」をつじたコスト削減手法や、「太陽光発電事業」の事業リスクの説明など、地域の中小企業者のみなさまに対して幅広く情報を提供



ちばぎんエコ・パワー
太陽光発電事業向け融資制度

ちばぎんエコ・パワーチラシ
(太陽光発電事業向け融資制度)

担保・個人保証に過度に依存しない融資の提供

▶ ちばぎん知財活用融資制度の創設(平成26年5月)

■ 平成26年度実績

- ・ 融資実績: 5件/84百万円(平成27年3月末現在)
- ・ 企業特許レポート作成: 10件

ちばぎん知財活用融資

ちばぎん知財活用融資チラシ

▶ 制度概要

株式会社三菱総合研究所の「企業特許レポート」をもとに事業者が保有する特許を評価し、財務諸表には表れない技術力や商品の強み等を融資の判断材料に加えることで、事業者の資金ニーズにお応えする、原則無担保の融資制度

▶ 日本弁理士会「知的財産活用賞(金融サポート部門)」受賞

(平成26年11月)



▶ <環境格付融資制度> ちばぎんエコ・ステップ

企業の環境への取組みを独自の評価システムで格付し、Step1~5の格付に応じて金利割引を行う融資制度

▶ ちばぎん耐震化促進融資制度の創設(平成27年3月)

・ 制度創設の背景

震災発生時の減災、東京オリンピック・パラリンピックの開催による観光需要の確実な取込みを目的に、建物の安全性を確保し、安全・安心な社会を構築するため、お客様の保有する建物の耐震化を金融面で支援すること

▶ 制度概要

耐震基準を満たさない建物を保有されているお客様が、耐震診断や耐震改修を行う際にご利用いただける融資制度

▶ 特徴

建物の築年数にかかわらず最長20年でご融資が可能

ちばぎん耐震化促進融資

ちばぎん耐震化促進融資チラシ

② ビジネスマッチングによる販路拡大支援

ビジネスマッチング商談会



ちばぎんビジネスマッチング商談会inウランパートル



地方銀行フードセレクション



Japanese Food Trade Fair in Singapore 2014



地方銀行プレゼンターモノづくり企業ビジネスマッチングフェア



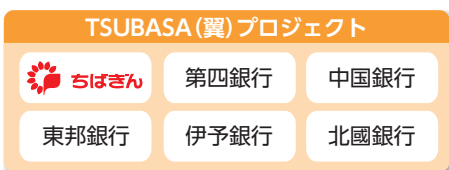
FOODEX JAPAN 2015



首都圏バイヤー&シェフチャレンジ

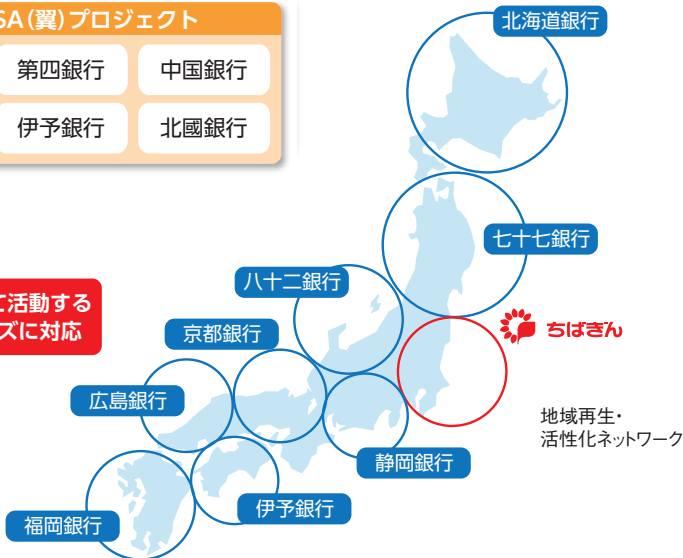
広域連携

▶TSUBASA(翼)プロジェクト参加行との連携



▶地域再生・活性化ネットワークの活用

地域を越えて活動する
企業のニーズに対応



ひまわりニーズ NAVI (ちばぎん総合研究所)

▶ちばぎん総合研究所の会員を対象とした無料のビジネスマッチングサービス

■会員情報掲載先: 792先
(平成27年3月末現在)

■マッチング成約件数: 52件
(26年度実績)



ひまわりニーズNAVIホームページ

③ 海外進出・貿易取引支援

海外ネットワークとサポートメニュー



▶海外進出支援
・海外の投資環境に関する情報提供
・海外における販路開拓支援
・海外進出先における資金調達

▶貿易取引支援
・海外へのご送金、海外からの送金を当行の口座でお受取
・輸入信用状の開設、輸入ユーザンス、輸出信用状通知、輸出手形・小切手の取立・買取
・関税支払保証、入札保証、契約履行保証等
・為替リスクヘッジ(為替予約等)

お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮<事業拡大支援>

4 成長分野への取組み

農業

▶ 第5回ちばぎんアグリ商談会



■ 参加者

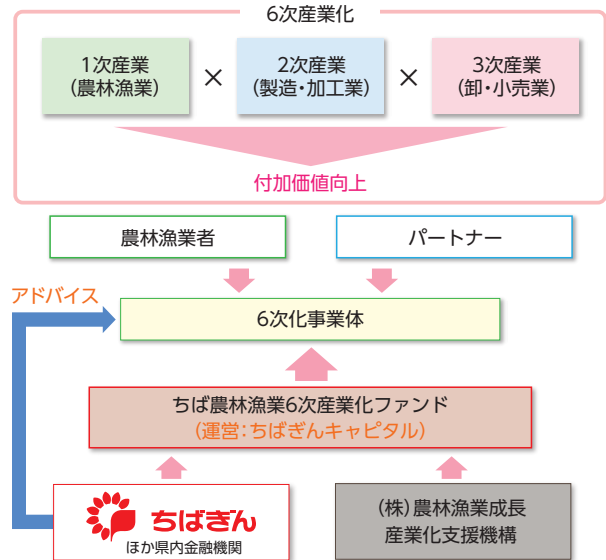
農業事業者等：43社

バイヤー：22社

■ 商談件数：192件

- ・スーパー、外食、食品加工・卸等の食品企業バイヤーと農民生産者を結び付けることを目的としたビジネスマッチング商談会を開催

▶ ちば農林漁業6次産業化ファンドへの出資



※矢印は出資の流れを表しています。

- ・県内農林漁業の6次産業化を後押しするため、(株)農林漁業成長産業化支援機構(以下機構)と設立したファンド
- ・機構設立ファンドの全国第1号投資案件を含め、これまでに3件の6次化事業体に出資

■ 26年度出資実績：2件／85百万円

医療・介護

▶ 医療機関向けセミナー

■ 下記テーマにて計4回開催

「平成26年度診療報酬改定後の医療機関運営」(2回)

「医療機関の地域包括ケア病棟導入と介護事業展開の方向性」(2回)

▶ グループ会社による支援

ちばぎん 総合研究所

- ・院内諸規定の作成・整備

ちばぎん コンピューター サービス

- ・電子カルテ等の導入支援
- ・人事給与、原価計算等の各種システム導入支援

ちばぎんリース

- ・医療機器等のリース

▶ 診療圏分析による開業支援



お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮<経営改善、事業再生支援>

主要な計数

項目名		26年度実績	25年度実績 (ご参考)
正常先を除く期初債務者数	A	14,456先	14,471先
うち経営改善支援取組み先数	α	519先	511先
うち期末に債務者区分がランクアップした先数	β	38先	22先
うち再生計画を作成した先数	γ	475先	463先
経営改善支援取組み率	α/A	3.5%	3.5%
ランクアップ率	β/α	7.3%	4.3%
再生計画策定率	γ/α	91.5%	90.6%

外部機関との連携による経営改善支援

■平成26年度実績

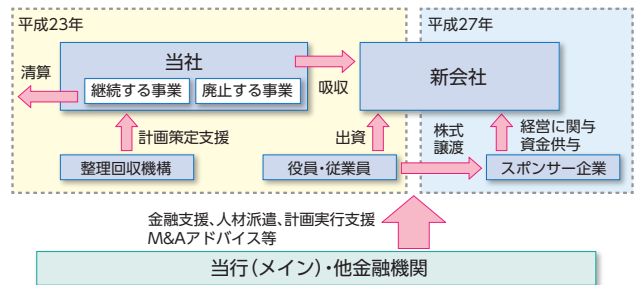
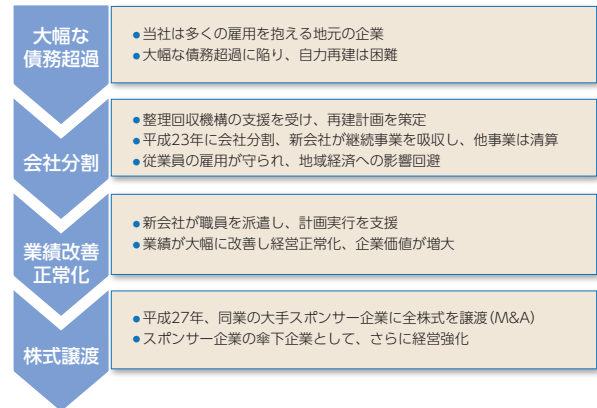
- ・中小企業再生支援協議会、千葉県産業復興相談センターへの相談実施：**57件**
- ・経営改善計画策定支援事業における認定支援機関との連携：**90件**

新たな再生手法の活用による事業再生支援

■平成26年度実績

- ・千葉中小企業再生ファンド2号の活用：**2件**
- ・DDSの実施：**5件/2,514百万円**
- ・M&Aの活用：**1件**

事例紹介



お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮<事業譲渡・事業承継支援、経営者の方のサポート>

プライベートアドバイザリー室

- ▶ 企業オーナーをはじめとする富裕層のさまざまな課題を解決するための専門的な組織として設置 (26年4月)
- ▶ お客さまの事業承継や資産運用等の課題解決をサポート

●資産を円滑に継承したい

- 経営会社の『事業継承プラン』の立案
- 将来の備えとして『遺言信託』の活用
- 『遺産整理業務』を活用した相続手続きの支援

●資産を大切に守り育てたい

- 富裕層向け資産運用のご提案
 - ちばぎん証券(金融商品仲介) ●専用運用商品
- スイスのプライベートバンクご紹介による金融資産運用・管理
- 不動産に関する有効利用、買い替え等のご相談

●課題を解決したい、想いを実現したい

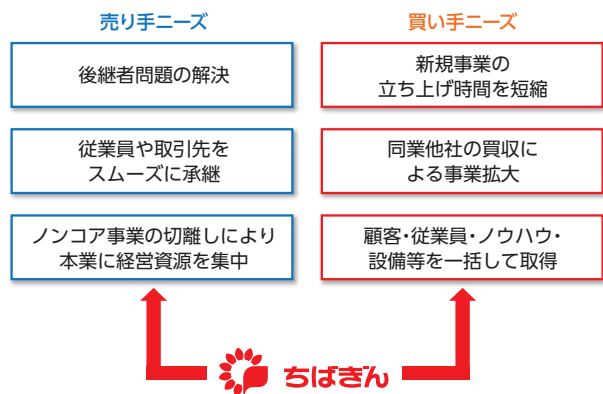
- 法務、税務、財務に関するご相談
- 社会貢献のための寄付、財団設立などのご相談
- ご子息さまの海外留学などのご相談
- 保険に関するご相談

■相続関連業務の受託による資産承継・事業承継支援(26年度実績)

- ・遺言作成サポートサービス(経営承継サポートサービス含む)：**155件**
- ・遺言信託：**165件**
- ・遺産整理業務：**48件**

M & A

- ▶ 経営上のさまざまなニーズの解決のためのM&A(企業の合併・買収)活用をサポート



アドバイザリーサービスの内容

- M&A戦略立案に関するアドバイス(事業分析・スキーム・スケジュール等)
- 相手先の選定に関するアドバイス
- 企業価値評価に関するアドバイス
- 交渉及び条件設定に関するアドバイス
- 外部専門家(弁護士・会計士等)採用に関するアドバイス
- 契約書類(基本合意書・譲渡契約書等)作成に関するアドバイス

■26年度M&A等成約実績

- ・事業拡大支援(買い)：**6件***
- ・後継者不足等の課題解決策として事業譲渡支援(売り)：**4件***
- ・企業統治を目的とした組織再編に係る助言業務：**1件**
(グループ内における組織再編に関するアドバイスを実施)
※上記のうち、4件については売主、買主双方に関与

地域の活性化に関する取組状況

地域の面的再生への参画

地方創生

▶ グループ一体で地域のさまざまな課題解決に向けた取組みを推進

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

↓

▶ 『地方創生』関連部会を創設
創業支援、地域の中核企業向けの支援、企業誘致に関する知見の提供など、地域金融機関に求められる役割を果たしていくため、グループ会社を含む横断的な組織を創設

シンクタンクの知見活用

ちばぎん総合研究所
「地方版総合戦略」策定・人口推計と地域経済分析

ちばぎん研究開発助成制度

▶ 千葉大学または千葉工業大学と共同で行う研究開発に対して助成
・ 助成上限：100万円
・ 助成率：研究費の4/5まで
・ 助成対象期間：2年以内

■ 26年度助成実績：5社／500万円



PFI

▶ 地域社会発展に貢献するための手法の1つとして、千葉県内等のPFI事業(官民連携の公共事業)に積極的に関与

公共セクターさま向け

▶ 構想(計画策定)段階から事業実施段階におけるアドバイス等
● PFI事業に関する情報の提供や勉強会の実施等
● 官民のリスク分担やファイナンスに関わる諸条件に関するアドバイス等
● ちばぎん総研によるコンサルティングの実施

民間事業者さま向け

▶ ファイナンシャル・アドバイザー
● 入札前の段階から資金調達面についてアドバイス
▶ アレンジャー
● 融資団を組成し、事業資金をご融資
▶ エージェント
● 事業開始後の資金管理、契約条件の履行状況のチェック

■ 26年度融資実績：5件／3,724百万円

ちばぎんマルシェ

▶ 千葉市主催の「第2回検見川ビーチフェスタ」において、「ちばぎんマルシェ」を開催

▶ 当行の取引先26社が出展し、千葉県産の特産品直売や千葉の食材を使用した料理の実演販売などをつうじ一般顧客へ自社製品を周知



その他の取組み

ちばぎん・学生版ビジネスアイデアコンテスト

▶ 地域経済の将来の担い手となる学生の起業を支援
▶ 地域の産業および経済の発展に寄与

表彰実績

・ 24年度：3組
・ 25年度：4組
・ 26年度：4組
・ うち起業したグループ：3組

ちばぎん

**第3回 ちばぎん・学生版
ビジネスアイデアコンテスト**

募集期間
10/1 ~ 11/30

表彰内容

優秀賞
1万円
賞状

最大
奨励賞
10万円
賞状

1万円
ビジネス
アイデア
賞状

主催：千葉銀行 後援：公益財団法人 ちばぎんベンチャー育成基金

海外派遣事業（ちばぎんみらい財団）

▶ 中小企業の従業員を海外研修に派遣

「海外派遣事業」

千葉県経済の将来を担う人材の育成を目指し、成長著しいアジア諸国等への視察派遣団員を中小企業の従業員の中から募集し、助成金を交付



就職セミナー 2015 合同企業説明会 in 幕張

▶ 千葉県内の28大学の学生と地域の企業との出会いの場を提供

■ 参加企業：95社
(うち当日募集：47社)
■ 来場学生：266名



就職セミナー2015

開催日時 平成27年6月13日(土) 13:00~16:00(受付開始12:30)

開催場所 幕張メッセ 国際会議場10F

申込期間 平成27年5月25日(火)～5月29日(土)

申込方法 申込書・履歴書・写真(2枚)を添付し、下記までお送りください。

申込先 ちばぎん総合研究所 事務局

〒260-0801 千葉県千葉市美浜区新堀1-1-1 ちばぎんビル5F

TEL: 043-242-9125 FAX: 043-242-9125

Eメール: job@chiba-gin.co.jp

※お申し込みの際は、必ずこのチラシを添付してください。

ちばぎんでんさい活用セミナー

▶ 「でんさいの活用」をテーマとしたセミナー
▶ でんさいの普及状況やでんさいを利用した経理業務効率化等の情報を提供



ちばぎんでんさい活用セミナー

開催日時 平成26年12月11日(木) 13:00~17:00(受付開始12:30)

開催場所 千葉職工会館 第1ホール

申込先 ちばぎん総合研究所 事務局

〒260-0801 千葉県千葉市美浜区新堀1-1-1 ちばぎんビル5F

TEL: 043-242-9125 FAX: 043-242-9125

Eメール: job@chiba-gin.co.jp

※お申し込みの際は、必ずこのチラシを添付してください。

「地方創生」へ向けた取組み

当行は、地域のトップバンクとしてグループをあげて「地方創生」への取組みに積極的に参画してまいります。

「地方創生」 とは？

平成26年12月、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定され、今後、地方自治体（都道府県や市町村）は人口動態や地域特性を踏まえた「地方版総合戦略」の策定と地域社会の持続的な発展に向けての様々な施策の推進が求められます。「地方版総合戦略」は、**産官学金労言***がそれぞれの知見を生かして連携しながら進めていく必要があります。

※産…産業界、官…政府や地方自治体、学…大学などの教育機関、金…金融機関、労…労働団体、言…マスコミ

『「地方創生」関連部会議』の設置

営業本部長を座長とし、本部関連7部の部長とグループのちばぎん総合研究所をメンバーとする組織を立ち上げ、各自治体の「地方版総合戦略」への対応状況に関する情報共有・進捗管理・総合調整を行っています。また、中心的役割を担う地域情報部には「地方創生担当部長」を配置しています。

座長	取締役専務執行役員営業本部長
メンバー	地域情報部長、経営企画部長、法人営業部長、個人営業部長、営業支援部長、審査部長、企業サポート部長
シンクタンク	株式会社 ちばぎん総合研究所
活動内容	「まち・ひと・しごと創生総合戦略」への対応状況に関する情報共有・進捗管理・総合調整

『「地方創生」サポートプログラム』の策定

当行は千葉県及び県内54市町村のうち、44の自治体で指定金融機関となっています。「地方創生」で地域金融機関に期待される支援分野やサポート体制をまとめた『「地方創生」サポートプログラム』を策定し、各自治体へ配布しています。

「地方創生」サポートプログラムの概要



策定

推進

自治体の地方版総合戦略

千葉市との連携施策を紹介

国内初!

千葉市のプレミアム付き商品券の一部で当行の「ちばぎんスーパーカード〈デビット〉」を活用したスキームが採用されました。事前に所定の申込み手続きを済ませておくと、期間中、対象店舗での買い物にデビットカードを利用するだけで後日プレミアム分がキャッシュバックされる仕組みです。



地域経済活性化に関する連携協定の締結

地元自治体や各種機関と地域経済活性化に向けた連携を進めています。

26年12月	南房総市
27年 2月	館山市、鴨川市、鋸南町
27年 4月	株式会社 地域経済活性化支援機構
27年 7月	勝浦市、いすみ市、銚子市、茂原市

※これまでに千葉市、君津市とも締結しています。

店舗・ATMネットワーク

当行は、千葉県及びその隣接地域を中心に、積極的に店舗・ATMネットワークを展開しています。平成27年3月末時点で、国内179店舗と県内金融機関で最多、地方銀行でもトップレベルの拠点を有しています。また、ショッピングモールや駅など利便性の高い施設内にATMを設置しているほか、他の地方銀行とATM利用手数料の割引に関する提携を進めるなど、ATMネットワークの拡充を図っています。



ちばぎんコンサルティングプラザ

土・日・祝日
も営業!

資産運用や保険などをじっくりご相談いただけるよう、個室ブースを設置しているほか、各種セミナーを開催し、最新の金融・経済情報を提供しています。



ちばぎんコンサルティングプラザ千葉

住所：千葉市中央区富士見2-3-1
TEL：043-227-5211



ちばぎんコンサルティングプラザ船橋

住所：船橋市本町7-12-23
TEL：047-424-1931



ちばぎんコンサルティングプラザ柏

住所：柏市柏1-1-21
TEL：04-7160-1311



ちばぎんコンサルティングプラザ市川

住所：市川市八幡3-3-2-201
TEL：047-321-1001

●営業日：年中無休(12月31日～1月3日および5月3日～5月5日を除く) ●営業時間：平日10時～18時、土・日・祝日10時～17時

ちばぎんローンプラザ

土・日・祝日
も営業!

住宅ローンをはじめ、ローンに関するさまざまなご相談にお応えし、お客様のニーズにあった商品をご提案いたします。

●営業時間：平日(水曜日を除く)10時～18時、土・日・祝日10時～17時 ●休業日：毎週水曜日、12月31日～1月3日、5月3日～5月5日

ローンプラザ	住所	TEL
千葉中央ローンプラザ	千葉市中央区富士見2-3-1 塚本大千葉ビル2階	043-227-8505
柏ローンプラザ	柏市中央1-1-1 ちばぎん柏ビル5階	04-7163-7111
船橋ローンプラザ	船橋市本町3-3-4(千葉銀行船橋支店2階)	047-424-8726

ちばぎんひまわりラウンジ津田沼

土・日・祝日
も営業!

資産運用や保障性商品、住宅ローンなどさまざまな相談にお応えするほか、普通預金の口座開設や税金・公共料金の現金納付などでもご利用いただけます。



住所：習志野市奏の杜1-1-1
TEL：047-470-5011

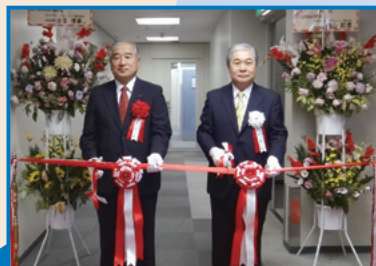
●営業日：年中無休(12月31日～1月3日
および5月3日～5月5日を除く)
●営業時間：10時～18時

新店舗のご紹介

国内



矢切支店
平成26年7月



ちばぎん証券
柏支店
平成26年10月



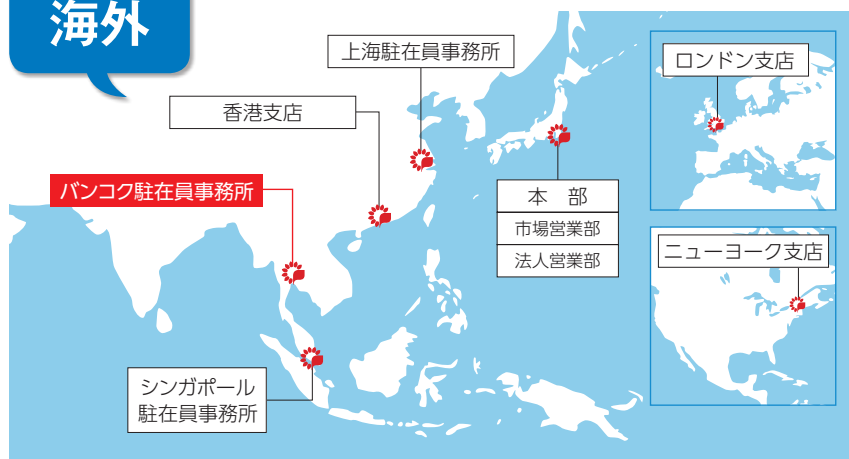
品川支店
平成27年7月

「品川法人営業所」の業務を承継・拡大し、法人のお客さまだけでなく、個人のお客さまのローンや資産運用のご相談にも対応してまいります。



成田支店
平成26年8月

海外



バンコク駐在員事務所
平成26年9月

急速に発展するアジアのネットワークを強化するため、新しい拠点として「バンコク駐在員事務所」を設立しました。

タイ・カンボジア・ミャンマー・ラオスで事業を展開されているお客さま、これから進出を検討されているお客さまに、きめ細かな情報をタイムリーに提供してまいります。

社会貢献活動

当行は、「未来を育む」をキーワードに、「ひと」「環境」「産業」の育成に資する社会貢献活動を展開しています。

ちばぎんひまわりコンサート

音楽をつうじて地域のお客さまと触れ合いたいという想いから、平成26年11月、49回目となる「ちばぎんひまわりコンサート」を開催しました。歌手の森口博子さん、SING LIKE TALKINGの佐藤竹善さん、Skoop On Somebodyさん、ロックヴァイオリニストのARIAさんという豪華絢爛な実力派アーティストをお迎えして、「名曲カバーフェスティバル」をお楽しみいただきました。



ちばぎんフィルムライブラリー

ちばぎんフィルムライブラリーは、当行が創立20周年を迎えた昭和38年にスタートさせた地域コミュニケーション活動です。幼稚園や子供会、福祉施設など地域の団体に、幅広いジャンルのフィルムや映写機材を当行の本・支店窓口を通じて無料でお貸し出しています。



公益信託「ちばぎんハートフル福祉基金」

平成22年より、県内で社会福祉法人・ボランティア団体の皆さまが行う障がい者福祉、高齢者福祉、児童福祉等の社会福祉活動を資金面からお手伝いしています。平成26年度には、本基金をつうじて11団体に約6百万円の助成金を交付し、これまでの助成先累計は63先、交付総額は33百万円となりました。



ちばぎんひまわりギャラリー

「室町ちばぎん三井ビルディング(コレド室町3)」4階に入場無料のアートスペース「ちばぎんひまわりギャラリー」を開廊しています。当ギャラリーでは、有名作家による「企画展」、千葉にゆかりのある作家による「公募展」を開催しています。

平成26年3月のオープンからこれまでに2万人以上のお客さまにご来場いただきました。

多くの方々心安らぐ空間を提供するとともに、作家の創作活動を側面から支えることで、地域における文化・芸術の発展に貢献してまいります。



エコへの取組み

CO₂削減を目的として、新設・移転店舗に太陽光発電システム、風力発電設備や屋上緑化を導入しています。また、ハイブリッドカーや電気自動車など、環境負荷の小さい車を営業車として多く活用し、平成27年5月には、新型燃料電池自動車「MIRAI」をいち早く導入しました。

その他にも、お客さまに対して、省エネ対策に関するセミナーの開催や、無料の省エネ診断を紹介するなど、省エネ等に対する意識を高めてもらうための活動を行っています。



ちばぎん・研究開発助成制度

地元の千葉大学・千葉工業大学と共同で研究開発を行う中小企業を対象に、その費用の一部を助成する「ちばぎん・研究開発助成制度」を設けています。

この制度をつうじて、中小企業が持つ技術や商品開発ニーズを大学の研究開発成果とマッチングさせることにより、地域における「産学連携」を後押ししています。このような共同研究活動が実を結び、社会課題の解決や地域経済の発展に寄与することを目的として実施しています。



ひまわりベンチャー育成基金

千葉県を活動の拠点としているベンチャー企業への支援等をつうじて、千葉県経済の健全な発展と活性化に寄与することを目的に、平成10年より助成金交付事業を行っています。

平成26年度までの助成先累計は171先、交付総額は519百万円となりました。



お客さま満足度向上に向けた取り組み

お客さま対応の向上に向けた取り組み

ご高齢やお体の不自由な方を含む全てのお客さまに安心してご利用いただけるよう、お客さま対応の向上に努めています。具体的には、車いすをご利用のお客さまや目の不自由なお客さまをご案内する際の配慮のある対応や、視覚障がい者対応ATMの操作手順等の確認を全店でを行っています。



客さまからは「店内をとてスムーズに移動することができた」等のご好評をいただいています。



高齢者等見守りネットワーク事業への協力

県内自治体が地域に密着している事業者と連携して、ご高齢者の方を地域全体で見守り支えあう「高齢者等見守りネットワーク事業」に参加しています。店内や店舗周辺等で高齢者の方の異変に気付いた場合、速やかに自治体と連絡を取り合い、お客さまを適切にサポートします。



サービス介助士及び認知症サポーターの育成

ご高齢やお体の不自由な方に対するおもてなしの心と介助技術を身に付けた「サービス介助士」や、認知症の方やご家族を支援する「認知症サポーター」の育成を行っています。

資格取得者 (平成27年3月末時点)

サービス介助士2級:392名
認知症サポーター:1,910名

※いずれもパートタイマー含む。



CS 行動基準の制定

CSの更なる向上を図るため、全職員向けのCS行動基準<CSAA(シーサ)>を制定しています。本基準をもとに、常にお客さまの高い期待にお応えする気持ちを持つとともに、おもてなしの心により、お客さまに感動を与えるサービスを提供する姿勢を徹底してまいります。



介助用「車いす」の国内全店設置

介助用の「車いす」を両替出張所等を除く国内全店(171か店)に設置しています。ご利用いただいたお

「障害のある人へのやさしい取り組み」の認定について

平成26年3月、当行の障がいのある方に配慮した取り組みが、千葉県より「障害のある人へのやさしい取り組み」として認定されました。

今後も、常にお客さまの立場に立ち、ハード・ソフト両面で全てのお客さまに配慮した取り組みを進めてまいります。



視覚障がい者対応ATMの全店への設置

千葉銀行では、全てのお客さまに安心してご利用いただける店舗づくりを目指しています。

- 点字ICキャッシュカードの取扱い
- 視覚障がい者対応ATMの全店への設置
- 車いすの全店への設置
- ホワイトボード、コミュニケーションボード、助聴器の全店への設置
- CS講習会の実施(手話講座)
- ロールプレイング等をつうじた、職員の対応スキルの向上 等

人材育成の強化

専門性の高い人材の育成

職員の専門性を高めるための研修や人事ローテーションを実施しています。

中堅職員の業務スキルやノウハウを若手職員へ継承させる取組みとしてブロック勉強会「ちばぎん塾」や、学びたい知識・スキルをタイムリーに習得できるように休日セミナーを拡充するほか、インターネット自宅学習ツールへ動画コンテンツを配信するなど、職員の学習意欲に応える取組を進めています。

また、職員の業務スキルをデータベース化し、人材配置に活用するとともに、一人ひとりの業務習熟度に応じた研修プログラムを設けることによって、効果的な人材育成を行っています。



若手職員の早期戦力化

集合研修やOJT*など人材教育の充実により、若手職員の早期戦力化に努めるなど、将来の当行を担う人材の育成に注力しています。

特に新入社員には、業務に関する研修のほか、「農業体験」や「工場見学」など、多彩な経験をつうじて、協働意識や規律意識を高めています。

また、若手職員の育成プランの明確化や習得スキルの見える化により、若手職員に一步一步成長していることを実感させることで、成長に向けたモチベーションを高める工夫なども行っております。



※OJT：On the Job Trainingの略。職場での仕事経験をつうじて業務を習得すること。

管理職層のマネジメント能力強化

営業店のマネジメント力向上を図るため、経験豊富な支店長より新任支店長に経験やノウハウを伝授する研修など、支店長向けの研修プログラムを拡充しております。

また、管理職を対象としたマネジメント研修を行っているほか、部下の育成・組織パフォーマンスの最大化などをテーマとした外部専門家による休日セミナーを開催しております。

多能な人材の育成

職員をトレーニーや視察研修などで積極的に海外に派遣するなど、グローバル化に対応できる人材を育成しているほか、外国人留学生との交流を図る国際交流プログラムを実施しております。

また、新たな発想を生み出す企業風土をつくるため、業種の枠を超えた考え方や業務ノウハウを吸収させる取組みとして、外部人材の採用や異業種企業との人材交流などを行っています。

中高年職員の活躍支援

中高年職員がいきいきと働くことのできるよう、セカンドキャリア研修やカウンセリングなどを実施し、職員の人生設計を継続的にサポートしています。

また、ベテラン職員のスキル・ノウハウを活用するため、さまざまな職務開発にも取り組んでいます。

ダイバーシティの推進

当行は、多様な人材が互いの個性を生かしながら、より創造的な組織となることを目指し、ダイバーシティへの取組みを推進してまいります。

ダイバーシティ行動宣言の公表

平成27年3月、「ダイバーシティで強くしなやかに～価値観の多様化で新たな発想を生み出そう～」をスローガンとしたダイバーシティ行動宣言を公表いたしました。



ダイバーシティ推進委員会の設置

平成26年7月、性別に関係なく、意欲・能力のある職員が活躍できる職場を目指し、行内に「ダイバーシティ推進委員会」を設置しました。

同委員会は、男女、本部・営業店、20代～ベテランまでと、多様な委員が集まり、ダイバーシティ推進部、人材育成部と緊密に連携しながら、ダイバーシティ推進に向けた取組みを進めております。



ダイバーシティフォーラムの開催

平成27年3月、行内のダイバーシティ活動の更なる推進のため、役員、部長、支店長、女性職員など総勢161名参加のもと「ダイバーシティフォーラム」を開催しました。当フォーラムでは、有識者による基調講演のほか、ダイバーシティ推進委員会の活動報告、支店長と女性参加者によるワークショップ（意見交換）などを行いました。

男性の育児参加を促す取組み

平成26年9月、育児中の部下・同僚への理解や支えあって働く組織風土の醸成を図るため、出産予定の

配偶者がいる男性職員が「イクメン」に向けた具体的な行動宣言を策定し、職場全体でこれを応援していく取組み「仕事も育児も!!すてきなパパ宣言」を始めました。

このほかにも、育児に協力的で仕事も頑張る先輩パパ行員によるパネルディスカッションに料理実習を交えた「イクメン・イクママセミナー」を開催し、男性の育児参加促進に向けた取組みを推進しています。

働き方の見直し

退行予定時刻と退行理由を書いた手作りのボードをデスクに置き、職場全体で早期退行しやすい雰囲気づくりに努めています。また、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、「業務効率化及び早帰り推進委員会」を設置し、業務の効率化、勤務形態の柔軟化に積極的に取り組んでおります。



また、平成26年10月からは、「仕組みをカエル、仕事をカエル、意識をカエル」の3つのカエルをキーワードに、現場に応じた業務効率化の取組みを更に強化しており、行内報やビデオニュースで好事例を紹介するなど、銀行全体でこの取組みを進めています。



ダイバーシティ推進に関する各種表彰の受賞

平成26年10月

厚生労働省「イクメン企業アワード2014」(特別奨励賞)

平成27年1月

日本金融通信社「ニッキン賞」

平成27年3月

NPO法人J-Win「2015J-Winダイバーシティ・アワード」(個人賞 経営者アワード)

平成27年3月

経済産業省「ダイバーシティ経営企業100選」

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」策定の「行動宣言」への賛同表明

当行は平成26年6月、佐久間頭取がコアメンバーとして参画する「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」が策定・公表した「行動宣言」に賛同しました。

同会は女性の活躍推進に実践的に取り組む企業の男性リーダー9名が集まり、女性活躍推進に関する行動宣言を取りまとめ、これを社会に広く発信していくことを目的に発足したものです。



同会の行動宣言

自ら行動し、発信する

現状を打破する

ネットワーキングを進める

当行では「行動宣言」の3つの柱に沿って、女性の活躍の場を広げる取り組みを進めています。

●女性の管理職等への積極登用

平成26年8月、女性の管理職登用に関する数値目標を設定

平成27年7月1日現在の女性管理職79名

(うち部長2名、支店長・副支店長等の職位者50名)

●女性のキャリア形成支援等を目的としたセミナーの開催

女性職員のキャリア形成支援やネットワーク構築を目的とした各種セミナー、男性管理職を交えた意見交換会を開催し、女性のキャリアアップ意欲を支援

●仕事と育児の両立支援

・千葉工業大学との共同事業所内保育所「千葉工大ひまわり保育園」の設置

・育児休業者及びその配偶者を対象とした「職場復帰応援セミナー」の開催

・子を持つ女性職員向け座談会「ちばぎんママの会」の実施

・イクメン・イクママセミナー、仕事と介護の両立支援セミナーの開催

・育児関連費用補助制度の導入、子の看護休暇の対象範囲拡大(小学校6年生まで)

・仕事と育児の両立に向け出勤時間を自己選択できる「セレクト勤務制度」の導入



●「輝く女性の活躍を加速する地銀頭取の会」の発足

平成26年11月、「輝く女性の活躍を加速する地銀頭取の会」(会長:千葉銀行佐久間頭取、事務局:千葉銀行)が全国地方銀行協会に加盟する全64行の頭取参加のもと発足しました。

平成27年4月、地方銀行職員のキャリア継続を支援する「地銀人材バンク」*が創設されました。

*結婚や配偶者の転勤等の理由で転居により退職する場合に、本人に引き続き就労の希望があれば転居先近隣の地方銀行へ紹介を行うものです。採用の可否は紹介を受けた銀行が判断します。

コンプライアンス体制

当行は、コンプライアンスの徹底と顧客保護等管理態勢の強化に全力を傾けています。

コンプライアンス体制

当行は、コンプライアンスを全ての業務の基本に置き、銀行取引に係るさまざまな法令や、銀行内の諸規定はもちろん、社会生活を営むうえでのあらゆる法令やルールを遵守し、社会的規範にもとることのない誠実かつ公正な企業活動を遂行していくことが重要と考え、全行をあげてコンプライアンス態勢の強化を継続的に行っています。

具体的には、頭取を委員長、複数の取締役・執行役員及び部長を委員とする「コンプライアンス委員会」を定期的開催し、コンプライアンス徹底のための具体的な実践計画や対応策等の検討を行っています。

「コンプライアンス部」では、コンプライアンス関連規定・マニュアルの管理、研修計画の立案・実施状況の確認、コンプライアンス徹底状況の定期的チェックなどを実施するほか、モニタリング等をつうじた営業店に対するチェック・指導を行っています。

基本方針の徹底

当行は、「千葉銀行の企業倫理」を定め、職員の行動指針を明確にするとともに、具体的な手引書である「コンプライアンス・マニュアル」を全職員に配付し、その徹底を図っています。

コンプライアンス・プログラムの策定

コンプライアンス態勢を一層充実させるための具体的な実践計画として、「コンプライアンス・プログラム」を年度毎に取締役会において策定しています。同プログラムの実施状況は、取締役会及びコンプライアンス委員会において定期的に確認しています。

顧客保護・個人情報保護への取り組み

当行は、お客さまの保護と利便性の向上に向けて、全職員に誠実かつ公正な業務活動を行うよう指導・教育しています。特に、元本割れのリスクが内在している金融商品やデリバティブ取引につきましては、

金融商品取引法の遵守に加えて、「千葉銀行の勧誘方針」に則った適切な勧誘・販売を徹底するとともに、お客さまへのアフターフォローの充実を図っています。

お客さまからのご要望や苦情等につきましては、真摯に耳を傾け、万一の紛争等につきましては、金融ADR制度の趣旨を踏まえ適切に対応しています。

個人情報につきましても、お客さまからお預かりしている大切な財産と考え、「個人情報の適切な保護と利用を図るための取組方針の宣言(個人情報保護宣言)」に基づき厳格に管理しています。

金融ADR制度とは

金融分野における裁判外の紛争解決手続をいいます。中立・公正な第三者機関の関与により、裁判によらず簡便かつ迅速な紛争解決を図る手続です。当行は法令に基づく指定紛争解決機関である「一般社団法人全国銀行協会」及び「一般社団法人信託協会」と手続実施基本契約を締結しています。

マネー・ローンダリング防止・金融犯罪対策に向けた取組み

当行は、「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止に向けた管理の方針」に基づき、マネー・ローンダリング等の防止を徹底しています。また、さまざまな金融犯罪からお客さまを保護するための対策を強化しています。

反社会的勢力との関係遮断に向けた取組み

当行は、警察当局や弁護士等の外部専門機関と連携し、反社会的勢力からの不当要求や介入その他の不適切な関与等に対して適切に対処する体制としています。

また、各種契約書や預金規定の「暴力団排除条項」を活用し、反社会的勢力との関係遮断に向けた取組みを積極的に進めています。

なお、グループ会社においても反社会的勢力との関係遮断に向けて当行と同様の取組みを進めており、その状況は、当行が統括・管理しています。

千葉銀行の企業倫理

(揺るぎない信頼の確保)

① 千葉銀行は、銀行のもつ社会的責任と公共的使命の重みを常に認識し、自己責任に基づく健全かつ適切な業務運営を通じて、社会からの揺るぎない信頼を確保していくことを宣言する。

(法令やルールなど基本原則の徹底した遵守)

② 千葉銀行は、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範にもとることのない、誠実かつ公正な企業活動を遂行することを宣言する。

(反社会的勢力との関係遮断)

③ 千葉銀行は、市民社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力や団体とは断固として対決し、関係遮断を徹底することを宣言する。

(透明な経営)

④ 千葉銀行は、経営情報の積極的かつ公正な開示を図り、透明な経営に徹することを宣言する。

千葉銀行の勧誘方針

当行は、銀行のもつ社会的責任と公共的使命の重みを常に認識し、自己責任に基づく健全かつ適切な業務運営を通じて、社会からの揺るぎない信頼の確保に努めております。また、当行は、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範にもとることのない、誠実かつ公正な企業活動を実践しております。

当行は、この法令等遵守の姿勢を基本として、金融商品の販売等に係る勧誘に際しましても、次の方針を掲げ、日々の営業活動を実践してまいります。

① お客さまのこれまでの資産運用のご経験、保有されている金融資産などの状況、運用の目的や期間などに照らし、お客さまに適した商品をお勧めいたします。

② お客さまが、商品の内容や内包するリスクなどについて十分ご理解いただいたうえで御取引引きいただけますよう、資産運用のご判断に必要となります事項のご説明や情報のご提供を行います。

③ 事実と異なる情報をご提供したり、商品の価格動向について断定的な判断をお示ししたりするなど、お客さまの誤解を招くような勧誘はいたしません。

④ お客さまのご都合を優先した勧誘を行います。

⑤ お客さまに質の高い金融サービスをご提供できますよう、職員の知識向上のための研修の充実に努めます。

⑥ お客さまからのご要望やご意見には、迅速かつ適切に対応いたします。

個人情報の適切な保護と利用を図るための取組方針の宣言

当行は、お客さまの個人情報の取り扱いにあたりましては、個人情報個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるべきものであることに鑑み、次の方針を掲げ、お客さまの権利利益を保護するために、最善の配慮を行なっております。

① 個人情報の保護に関する法令やルールを厳格に遵守し、個人情報の適切な保護と利用を図ります。

② 法令等に特段の定めのある場合を除き、お客さまにお知らせした利用目的の達成に必要な範囲を超

えて、個人情報を利用いたしません。

③ 個人情報の漏えい、滅失、毀損の防止その他の安全管理のため、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。

④ 個人情報保護にかかる態勢を継続的に見直し、適時適切な改善を実施いたします。

⑤ お客さまからの個人情報の取り扱いに関するご意見につきましては、適切かつ迅速に対応いたします。

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止に向けた管理の方針

当行は、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与(以下、これらを「マネー・ローンダリング等」といいます。)の防止について、その重要性を認識し、マネー・ローンダリング等の防止に向けた適切な行内態勢を確保してまいります。

① 一元的な管理態勢の構築

マネー・ローンダリング等の防止にかかる責任者・担当者の役割及び責任を明確にし、関係部署の適切な連携のもとで一元的な管理を行います。

② 適切な事務取扱いの確保

取引時確認、資産凍結等の措置に係る確認、疑わ

しい取引の報告等、マネー・ローンダリング等の防止に向けた適切な事務取扱いを整備し、確立します。

③ 適切な職員教育の実施

マネー・ローンダリング等の防止に関する研修等の職員教育を継続的に実施し、関係法令及び事務取扱いについて周知徹底を図ります。

④ 有効性の検証

マネー・ローンダリング等の防止に関する取組状況のモニタリングを行い、諸施策の有効性を検証し、管理態勢の充実強化を図ります。

コーポレート・ガバナンス

当行グループは、コーポレート・ガバナンスの強化・充実のため、以下のような体制を敷いています。

取締役・取締役会

取締役会は、社外取締役3名を含む13名の取締役で構成され、経営方針やその他重要事項を決定するとともに、取締役及び執行役員の業務執行を監督しております。

監査役・監査役会

当行は、5名の監査役のうち過半数の3名を社外監査役とする監査役会設置会社の形態を採用しております。特に社外監査役2名を含む3名の常勤監査役が、取締役会をはじめとする重要会議への出席及び重要書類の閲覧等を通じ、業務執行状況について客観的・合理的な監査を行っており、当行の経営に対する監督機能を十分に果たしております。

執行役員制度

当行では執行役員制度を導入し、重要事項の決定及び業務執行の監督等を行う取締役と、業務を執行する執行役員とで役割分担を明確にしております。

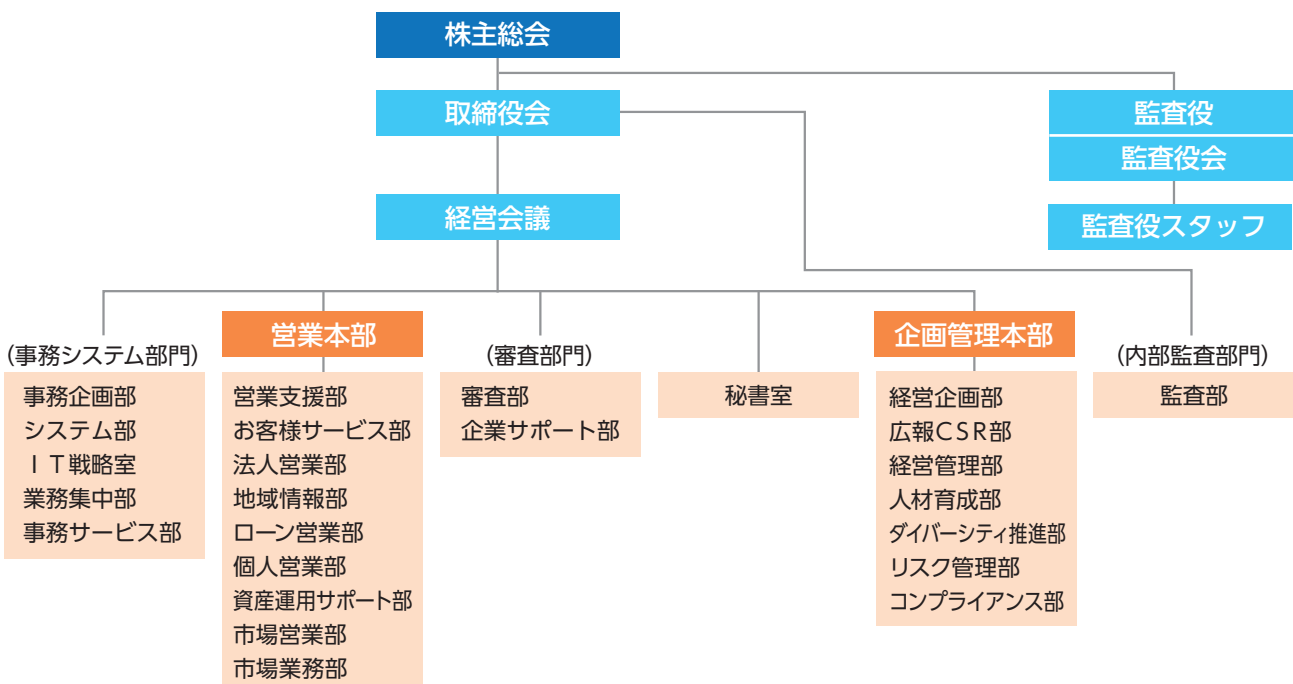
内部監査

被監査部門から独立した内部監査部門である監査部については取締役会が直轄し、「内部監査規定」及び年度毎に取締役会で決定する「内部監査計画」に基づき、本部、営業店及び子会社等の内部監査を実施しております。監査結果、指摘事項等は原則月1回開催される内部監査委員会に報告されるとともに、毎月取締役会に報告されており、コンプライアンス及びリスク管理上の問題点や改善策等の検討が行われております。

グループ管理体制

当行の子会社各社は、当行のコンプライアンス規定、各種リスク管理規定等に準じて諸規定を定めるとともに、各社のコンプライアンスやリスク管理を当行の管理部署が統括する体制とし、さらに、当行の内部監査部署が各社の内部監査を実施して、当行グループ全体の業務の適正性を確保しております。

コーポレート・ガバナンス体制図 (平成27年6月25日現在)



内部統制システムの整備に係る基本方針

当行は、業務の適正を確保する体制（内部統制システム）の整備に係る基本方針を次のとおり取締役会で定め、本方針に基づき、質の高い経営体制の構築に努めています。

1. 取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

- (1) 「千葉銀行の企業倫理」や「行動指針」を定めた「コンプライアンス規定」を制定し、役職員の行動指針を明確にするとともに、具体的な手引書である「コンプライアンス・マニュアル」を通じ、その徹底を図る。
- (2) 市民社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力とは断固として対決し、関係を遮断する。
- (3) コンプライアンスに関する重要事項を審議する「コンプライアンス委員会」を設置するとともに、コンプライアンス統括部署を定める等、コンプライアンス体制を整備する。
- (4) コンプライアンス充実のための実践計画である「コンプライアンス・プログラム」を定期的に策定して、これを実施する。
- (5) 取締役会は、コンプライアンスに関する重要事項の決定を行うとともに、定期的にコンプライアンスに関する報告を受ける。
- (6) 監査役及び業務執行部門から独立した内部監査部署は、コンプライアンス体制の有効性及び適切性等、コンプライアンスに関する監査を行う。
- (7) 役職員の法令違反等に関する通報を職員等から直接受け付ける内部通報制度を整備し、制度に基づいて通報を行った職員等に不利益な取扱いを行わないようにするなど適切な運用を図る。

2. 取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

取締役の職務の執行に係る情報については、法令の定めによるほか、行内規定により議事録・稟議書等の重要な文書等を適切かつ確実に保存・管理し、必要に応じて閲覧可能な状態を維持する。

3. 損失の危険の管理に関する規定その他の体制

- (1) 「リスク管理の基本方針」及び各種リスク管理規定を定め、各種リスクの管理部署及び当行全体のリスクの統合管理部署を明確にする等、リスク管理体制を整備する。
- (2) 取締役会は、リスク管理に関する重要事項の決定を行うとともに、定期的にリスク管理に関する報告を受ける。
- (3) 監査役及び内部監査部署は、リスク管理体制の有効性及び適切性等、リスク管理に関する監査を行う。
- (4) 大規模災害、大規模システム障害等、不測の事態を想定した危機管理計画を策定し、必要に応じて訓練を実施する。

4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- (1) 取締役会において中期経営計画・営業施策等重要な職務の執行を決定するとともに、その進捗等について報告を受ける。
- (2) 取締役会決議により定める取締役にて構成する「経営会議」において、取締役の職務の執行に関する事項を幅広く協議する。

- (3) 執行役員制度の採用により、意思決定及び取締役の監督機能と、業務執行機能を分離し、意思決定及び業務執行の迅速化・効率化を図る。
- (4) 取締役の職務の執行については、「組織規定」、「職務権限規定」、「業務分掌規定」等において執行権限・執行手続等を定め、効率的な業務運営を図る。

5. 当行及びその子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

- (1) 当行及びその子会社から成る企業集団（以下「当行グループ」という。）における業務の適正を確保するため、当行は子会社各社（以下「各社」という。）に対し、必要に応じて取締役及び監査役を派遣し、一体的な管理体制を整備する。
- (2) 各社は、当行のコンプライアンス規定、各種リスク管理規定等に準じて諸規定を定めるとともに、各社のコンプライアンスやリスク管理を当行の管理部署が統括する体制とし、さらに、当行の内部監査部署が各社の内部監査を実施して、当行グループ全体の業務の適正を確保する。
- (3) 各社の重要な業務執行にあたっては、当行へ適時・適切に協議・報告を行う体制とするとともに、当行と各社の役員が定期的に意見交換を行い当行グループの経営課題について情報を共有化する。
- (4) 当行及び各社は、相互に不利益を与えないよう銀行法の定めるアームズレングスルールを遵守する。
- (5) 当行及び各社は、財務報告に係る内部統制規定を制定するとともに、内部統制統括部署を定める等、財務報告の信頼性確保のための体制を整備する。

6. 監査役を補助すべき使用人に関する事項及び当該使用人の取締役からの独立性に関する事項

- (1) 監査役の指揮命令のもとで監査役の職務を補助すべき使用人として、監査役補助者を任命する。
- (2) 監査役補助者は業務執行に係る役職を兼務しないこととするとともに、人事異動等については、監査役の同意を得ることとし、取締役からの独立性を確保する。

7. 取締役及び使用人が監査役に報告をするための体制 その他の監査役への報告に関する体制

- (1) 取締役は、当行に著しい損害を及ぼすおそれのある事実を発見したときは、直ちに監査役会に報告する。
- (2) 前記に関わらず、監査役会は必要に応じて、取締役及び使用人に対して報告を求めることができる。

8. その他監査役が実効的に行われることを確保するための体制

- (1) 取締役会ほか重要会議への出席、内部監査部署・会計監査人との連携等を通じ、監査役の監査の実効性を確保する。
- (2) 代表取締役は監査役と定期的に意見交換を行い、相互認識と信頼関係を維持する。
- (3) 監査役の職務の執行に必要な費用は、監査役の請求に応じて当行が負担する。

以上

リスク管理体制

当行ではリスクを正確に把握・分析し、管理・運営していくことが極めて重要であると認識し、リスク管理体制の強化・充実に取組んでいます。

統合的なリスク管理体制

銀行業務には、信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスクなどさまざまなリスクが存在します。

当行では、収益性を向上させ、かつ経営の健全性を維持していくためには、個々のリスクを別々に管理するだけでなく、これらのリスクを一元的に把握し、銀行全体として許容できる範囲内にコントロールしていくことが必要であると考えています。

そのため、リスク毎にグループ全体のリスクを管理する部署を定めていることに加え、「リスク管理部」がこれらのリスクを一元的に把握し、「ALM委員会」、「信用リスク管理委員会」及び「オペレーショナル・リスク管理委員会」の場できめ細かい管理や検討を行うとともに、リスクの状況について取締役会に報告し対応策を

検討・実施していく統合的なリスク管理体制を構築しています。

また、実効性のあるリスク管理体制を実現するため、リスク管理が適切に行われているかを「監査部」が定期的に監査し、取締役会に報告しています。

統合リスク管理

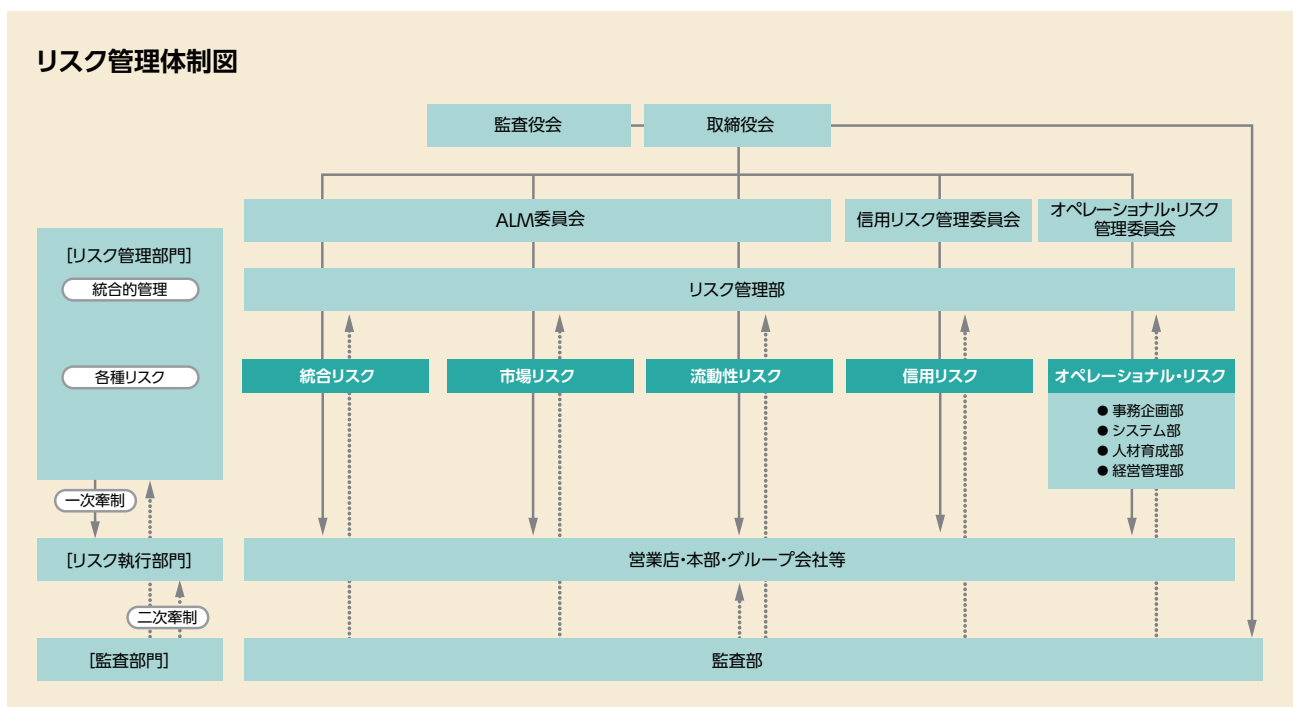
当行では、さまざまなリスクを可能な限り統一的な尺度で統合的に管理していくことを基本としています。統合リスクとは、リスクの計量化による管理が可能な信用リスク、市場リスク及びオペレーショナル・リスクを合算したものです。

統合的リスク管理部署である「リスク管理部リスク統括グループ」は、計量化した統合リスクと自己資本との比較を行うことで、リスクに対する自己資本の充実度を検証し、その結果を四半期

毎に取締役会に報告しているほか、ストレス・テストを実施しています。ストレス・テストとは、景気後退期に企業環境が悪化したり土地価格が下落したりなど、一定のストレス・シナリオを想定し、当該シナリオに基づくリスク量の増加を予想したうえで、ストレス時の自己資本の充実状況を検証することです。

また、統合リスク管理の具体的な枠組みとして、「リスク資本配賦制度」を導入しています。「リスク資本配賦制度」とは、経営体力である自己資本の範囲内で国内営業部門・市場部門といった部門別にリスク資本（許容リスク量）をあらかじめ配賦し、健全性の確保を図ったうえで、各部門が収益性の向上や効率的な資本の活用などリスク・リターンを意識した業務運営を行う仕組みのことです。

リスク管理体制図



信用リスク管理体制

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化などにより、資産の価値が減少ないし消失し、損失を被るリスクをいい、銀行業務におけるリスクの多くを占めています。

当行では、「内部格付制度」を中心に厳正な信用リスク管理体制を構築し、個別与信管理と与信ポートフォリオ管理を行っています。また、資産の自己査定では、適正な償却・引当を実施するとともに、格付と連動した格付・自己査定システムにより、信用リスク管理の高度化を図っています。

あわせて、信用リスクに係る各部門は独立性を確保しています。具体的には、審査・管理部門が、与信部門（営業店及び営業部門）における個別案件の信用リスクを管理し、審査・管理部門及び与信部門から組織・業務が独立した「リスク管理部信用リスクグループ」が、信用リスク管理部署として信用リスク全体を統括管理します。「リスク管理部リスク統括グループ」は、統合的リスク管理部署として信用リスクを含めたすべてのリスクを統合的に管理し、さらに「監査部」は、監査部署として信用リスク管理に係る各部門の業務を監査します。

また、「信用リスク管理委員会」を定期的で開催し、信用リスク管理方針の検討、「内部格付制度」の運用状況及び与信ポートフォリオのモニタリングなどを行い、貸

信用リスク量とは

計量化により算出されるリスク量には、「期待損失」と「非期待損失」があり、「期待損失」は今後1年間に発生すると予想される損失額の平均的な水準を表し、「非期待損失」は今後1年間に予想される期待損失からの最大の振れ幅を表します。一般的に「期待損失」は引当金でカバーすべき部分、「非期待損失」は潜在的損失として自己資本でカバーすべき部分とされています。

出資産の健全性確保に努めています。

内部格付制度

当行では、「内部格付制度」により、企業の財務状況、資金繰りなどの財務データを基に、与信先を15区分の格付に分類しています。年1回の定期的な見直しに加え、企業の状況に応じて随時見直すことにより、信用リスク管理の原点である企業の実態把握と審査の充実に努めています。この「内部格付制度」を信用リスク管理の中心に位置付け、貸出金利のプライシングや融資の決裁権限など、実際の管理に幅広く活用しています。

個別与信管理

個別案件の審査は、与信の基本原則（安全性・収益性・流動性・成長性・公共性）のもと、営業店及び「審査部審査指導グループ」を中心に、審査基準に従った厳正な審査を行っています。また、「企業サポート部経営支援グループ」では経営改善が必要なお客さまの支援を行い、「企業サポート部債権管理グループ」では破綻先などの整理回収活動を行っています。こうした事前の審

査及び事後の管理をとおして優良な貸出資産の積み上げと損失の極小化を図っています。

与信ポートフォリオ管理

与信ポートフォリオ管理とは、個別与信が特定の国や業種に集中することなどにより、一時に大きな損失を被るリスクを管理していくものです。「リスク管理部信用リスクグループ」では、国別・業種別・格付別などのさまざまな角度から信用リスクの状況を把握し、与信上限額の設定など必要な対策を講じることにより、与信ポートフォリオの健全性向上に努めています。

与信ポートフォリオ管理においては、信用リスクの計量化に取り組んでいます。信用リスクの計量化とは、信用供与先の倒産や経営状況の悪化などにより発生が見込まれる将来の損失額（リスク量）を統計的手法により予測することです。当行では、リスク量としてVaR（想定最大損失額）を用い、計測を行っています。また、デフォルト・データやデフォルト先からの貸出金回収データなどの蓄積・整備を進めることで、計量化をより精緻化・高度化し、予測精度の向上を図っています。

リスク管理体制

さらに、計量結果を貸出金利のプライシングに活用することで、信用リスクを反映した適正な金利水準の確保に努めています。

資産の自己査定

自己査定とは、金融機関が自らの資産について個々に検討・分析し、資産価値の毀損や回収の危険性の程度に従って分類・区分することであり、銀行法に基づく「早期是正措置制度」により金融機関に義務付けられています。「早期是正措置制度」とは、金融機関の自己資本比率の状況に応じて行政措置が発動される制度で、正確な自己資本比率算出のためには、適正な償却・引当を行い資産内容の実態をできる限り客観的に反映した財務諸表を作成することが前提になります。

当行では、「資産自己査定規定」に基づいて営業店が資産の自己

査定を実施し、その内容を審査・管理部門がチェックしています。その後「監査部業務・資産監査グループ」が自己査定結果やプロセスの正確性について、監査を実施しています。また、この結果に基づいて、「リスク管理部信用リスクグループ」が引当額の算定を行い、「企業サポート部債権管理グループ」が償却を実施し、その後「監査部業務・資産監査グループ」が監査を実施しています。このようなプロセスをつうじて当行は資産の健全性を堅持しています。

市場リスク管理体制

市場リスクとは、金利、有価証券などの価格、為替などの変動により、保有する資産の価値が変動し、損失を被るリスクをいいます。

当行では、市場リスクについてALM管理体制を導入しています。

「ALM委員会」を定期的開催し、金利リスク、為替リスク及び価格変動リスクなどについて、きめ細かい対応策を協議・決定し、市場リスク全体のリスク管理を行っています。

具体的には、「リスク資本配賦制度」の一環として、部門毎に配賦されたリスク資本の範囲内で、有価証券投資などの市場性取引や預貸金といった商品毎のVaR（想定最大損失額）に基づく市場リスク量に対し、上限ガイドラインを設定し管理することで健全性の確保に努めています。また、市場性取引については、VaRに基づく市場リスク量の管理に加え、残高による運用上限枠や評価損益アラームポイントなども設定しており、四半期毎に投資方針を見直すことでリスクのコントロールを行っています。

市場部門の組織については、

市場リスクのVaR(単体)の状況

(単位：百万円)

	バンキング	トレーディング
平成26年 3月末	185,024	33
平成26年度中の状況		
平成26年 6月末	144,374	139
9月末	117,871	7
12月末	151,486	249
平成27年 3月末	159,341	10
最大	171,281	306
最小	117,871	7
平均	144,556	118

●VaRの計測手法

モデル：分散・共分散法
 信頼水準：99.9%
 観測期間：1年（240営業日）
 保有期間：バンキングは1年、
 トレーディングは10日

取引執行部署(フロントオフィス:「市場営業部」、海外店)と業務管理部署(バックオフィス:「市場業務部」)を分離し、さらにリスク管理部署(ミドルオフィス:「リスク管理部市場リスクグループ」)を設置することで、相互に牽制する体制をとっています。

流動性リスク管理体制

流動性リスクは、資金繰りリスクと市場流動性リスクからなります。資金繰りリスクとは、金融機関の財務内容の悪化などにより必要な資金が確保できなくなり、資金繰りがつかなくなる場合や、資金の確保に通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスクです。また、市場流動性リスクとは、市場の混乱などにより市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスクです。

当行では、「市場営業部」が資金繰り管理部署として、マーケット環境の把握、資金の運用調達状況の分析などを行っており、資金繰りリスクに対しては、市場調達額が過大とならないように一定の限度額を設定しているほか、短期間で資金化できる資産を流動性準備として一定水準以上保有するよう定めることなどで、日々適切な資金繰り管理を実施しています。また、市場流動性リスクに対しては、各市場取引に

おけるポジション限度枠の設定により対応しています。

「リスク管理部市場リスクグループ」は、リスク管理部署として、流動性リスクに与えるさまざまな要因を特定・評価するとともに、各種限度枠などの遵守状況についてモニタリングし、流動性リスクの増大を招かないよう努めています。

また、市場リスクと同様に、流動性リスクについても、「ALM委員会」の場で対応策を協議・決定しています。

なお、当行の資金繰りに影響を及ぼすような不測の事態が発生した場合も全行的に速やかに対処できるよう、業務継続計画を制定し、万全を期しています。

オペレーショナル・リスク管理体制

オペレーショナル・リスクとは、業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的事象により損失が発生し得るリスクのことをいいます。

当行では、オペレーショナル・リスクを、事務リスク(次頁)、システムリスク(次頁)、人的リスク、有形資産リスク、風評リスクに分類しています。人的リスクとは、職場の安全環境や差別行為などに起因して損失が発生するリスクをいい、有形資産リスクとは、建物・設備の毀損などにより損失が発生するリスクをいいます。また、風評リスクとは、評判の悪化など

により信用が低下することから損失が発生するリスクをいいます。

リスク管理体制については、各リスク所管部署(事務リスク:「事務企画部」、システムリスク:「システム部」、人的リスク:「人材育成部」、有形資産リスク:「経営管理部」)を定めるとともに、「リスク管理部リスク統括グループ」をリスク統括部署とし、同グループ統括管理のもと、連携してリスク管理を行っています。なお、風評リスクについては、「リスク管理部リスク統括グループ」が直接管理し、また、各リスクに含まれる法務リスク及びコンプライアンスに係るリスクについては、各リスク所管部署と「コンプライアンス部」が連携して管理します。

また、「オペレーショナル・リスク管理委員会」を設置し、経営の直接関与のもと、オペレーショナル・リスク損失事象などに関する報告を受け管理方針を策定し(Plan)、管理規定類に則った実施(Do)、また評価・改善(Check&Action)していくという、「PDCAサイクル」により、問題点の改善・是正を行う管理体制を構築しています。この一連の「PDCAサイクル」による管理の実効性確保のため、当行では、リスクの内容を特定・評価・把握・管理し、かつ削減するための方策を策定して実施するというCSA(Control Self Assessment)を導入しています。CSAによる管理とは、当行で生じたオペレー

リスク管理体制

シヨナル・リスク損失事象に対応するとともに、他行や他業態で発生した損失事象を踏まえて、当行の管理体制で十分かどうかを評価し、必要に応じて対策を打つことで、未然にリスク顕在化を防止するというものです。

事務リスク管理体制

事務リスクとは、正確な事務を怠ったり、事故・不正などを起こす、またはお客さまに対する職務上の義務や説明などを怠ることによって損失を被るリスクです。

お客さまから信用を得るためには正確な事務処理が不可欠と考え、当行では「事務企画部」が中心となり、基本に則った厳正な事務を行い、事故の未然防止に努めています。

具体的には、業務毎に詳細な事務手順を示した事務基準を制定しているほか、現金・手形・通帳など重要物の厳正な取扱いの徹底、営業店や本部の事務管理体制の指導、事務水準向上のための研修を行っています。

また、各営業店で実施している自店検査についても、「事務企画部」がモニタリングや検証を実施することにより、事務の正確性確保と事務水準の向上に努めています。

監査体制としては、「監査部」がすべての営業店及び本部各部・室に原則として年1回以上立ち入り、基準に従って業務全般にわたる厳格な監査を実施しています。

これらの結果を各営業店、部・室に遅滞なく通知するとともに、取締役会で定期的に報告し、業務改善に反映できる仕組みとしています。

システムリスク管理体制

システムリスクとは、当行が保有している情報の漏洩や改ざん、コンピュータシステムの不正使用や停止・誤作動といった障害などに伴い損失を被るリスクです。

当行は、お客さまのお取引データなどさまざまな情報を保有しており、その情報を処理するためのシステムを構築しています。お客さまにさまざまなサービスを提供していくためにも、銀行業務におけるコンピュータシステムの役割は年々高まっており、システムリスクが顕在化した場合には、お客さまに多大なご迷惑をおかけすることにもなりかねません。このため、システムリスク管理の重要性は、ますます増大しているといえます。

当行では、「システム部」が中心となり、コンピュータシステムの安定稼働のためにさまざまな対策を講じています。具体的には、勘定系・情報系などの基幹システムについてはハードウェアや回線を二重化し、障害時には速やかにもう一方に切り替えて業務を継続できる仕組みとしているほか、各部署が個々に使用しているシステムを含めたすべてのコンピュータシステムについて、デー

タの厳正な管理、不正アクセスやウイルスの侵入防止、さらには大規模災害など不測の事態に備えたコンティンジェンシープランを整備しています。

また、「監査部」がコンピュータシステム全般の監査を実施しています。

業務継続体制

以上のリスク管理体制に加えて、地震等の自然災害やパンデミックといった不測の緊急事態が発生した場合においても、金融システム機能の維持に必要な業務を継続すること、中断を余儀なくされた場合には速やかに復旧することを目的に、「リスク管理部リスク統括グループ」が中心となり、業務継続体制を整備しています。

現在、首都直下地震等の大規模地震の他、複合災害として津波や火山噴火等の多様なリスクへの対策を行うなど、管理態勢の高度化を図っています。

バーゼルⅢへの対応

平成25年3月期より、バーゼルⅢによる自己資本比率規制が適用開始となりました。当該規制では、従来のバーゼルⅡに対し、資本算入要件の厳格化・資本控除項目の拡大による自己資本の質の強化や大規模金融機関向け取引・デリバティブ取引に関するリスクの追加捕捉などの見直しがなされたほか、自己資本比率は、

総自己資本比率・Tier1比率・普通株式等Tier1比率の3つの比率それぞれで、規制水準を上回ることが求められます。バーゼルⅢによる自己資本比率規制は、リスクに対する自己資本の充実度を計測する最低所要自己資本比率を「第1の柱」とし、銀行自身による自己資本戦略の策定及び監督当局による検証を「第2の柱」とし、ディスクロージャーの充実をつうじた市場規律の確保を「第3の柱」とする3つの柱から構成されます。また、所要自己資本の計算方法は、リスクの状況や管理手法に応じて銀行が選択します。

当行では、「内部管理の高度化をつうじて業容を拡大すること」を基本方針とし、統合的なリスク管理体制高度化の一環として、バーゼルⅢに対応しています。所要自己資本の計算では、信用リスクについては「基礎的内部格付手法」、オペレーショナル・リスクについては「粗利益配分手法」（いずれも監督当局による承認が必要な手法）を採用しており、リスクをより精緻に自己資本比率に反映させています。

また、「第3の柱」として、本ディスクロージャー誌別冊資料編「財務データ及び自己資本の充実の

状況等に係る説明資料」に、リスク管理の詳細（「内部格付制度」など）を含めた当行の自己資本の充実の状況を開示しています。

なお、平成27年3月期より、自己資本比率を補完する指標として、レバレッジ比率の開示が開始となりました。また、流動性カバレッジ比率規制も適用開始となり、当比率に関する開示は平成27年6月期より開始されます。今後、資本バッファ比率や安定調達比率などの新たな規制の適用が予定されており、これら規制の適用を見据え、現在、管理体制の整備・強化に取り組んでいます。

自己資本比率規制(国際統一基準)

自己資本比率は、以下の3つの比率から構成され、それぞれについて、規制水準を上回ることが求められます。

・ 総自己資本比率	$\frac{\text{総自己資本(Tier1+Tier2(劣後債・劣後ローン等))}}{\text{所要自己資本}^* \times 12.5} \geq 8.0\%$
・ Tier1比率	$\frac{\text{Tier1(普通株式等Tier1+その他Tier1(優先株式等))}}{\text{所要自己資本}^* \times 12.5} \geq 6.0\%$
・ 普通株式等Tier1比率	$\frac{\text{普通株式等Tier1(普通株式+内部留保等)}}{\text{所要自己資本}^* \times 12.5} \geq 4.5\%$

※ 所要自己資本の算出式は、以下のとおりです。

$$\text{所要自己資本} = \text{信用リスク} + \text{マーケット・リスク} + \text{オペレーショナル・リスク}$$

銀行が以下の2つから自ら適する手法を選択します。

- 「標準的手法」 (外部格付を利用し日規制(バーゼルI)を一部修正した手法)
- 「内部格付手法」 (行内格付を利用して借り手のリスクをより精緻に反映する手法)
 - ・「基礎的内部格付手法」 (デフォルト率を銀行が推計)
 - ・「先進的内部格付手法」 (デフォルト時損失率なども銀行が推計)

事務事故、システム障害、不正行為などで損失が生じるリスクです。銀行が以下の3つから自ら適する手法を選択します。

- 「基礎的手法」 (銀行全体の粗利益を基準に計測する手法)
- 「粗利益配分手法」 (業務毎の粗利益を基準に計測する手法)
- 「先進的計測手法」 (過去の損失実績などを基に計測する手法)

レバレッジ比率(国際統一基準)

レバレッジ比率は、以下の計算式により算定され、四半期ごとの開示が求められます。

・ レバレッジ比率	$\frac{\text{Tier1}}{\text{総エクスポージャー(オン・バランス項目+オフ・バランス項目)}}$
-----------	--

主要な業務内容

預金業務

(1) 預金

当座預金、普通預金、決済用普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、外貨預金等を取扱っております。

(2) 譲渡性預金

譲渡可能な預金を取扱っております。

貸出業務

(1) 貸付

手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。

(2) 手形・でんさいの割引

銀行引受手形、商業手形、荷付為替手形及びでんさいの割引を取扱っております。

証券業務

(1) 国債等公共債及び証券投資信託の窓口販売、保護預り・口座管理

(2) 国債等公共債の引受・売買

(3) コマーシャル・ペーパーなどの取扱い

(4) 金融商品仲介業務

有価証券投資業務

預金の支払準備及び資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。

内国為替業務

送金為替、振込及び代金取立等を取扱っております。

外国為替業務

輸出、輸入及び外国送金その他外国為替に関する各種業務を行っております。

社債受託及び発行・支払代理人業務

担保附社債信託法による社債の受託業務、公社債の募集受託及び発行・支払代理人業務に関する業務を行っております。

信託業務及び相続関連業務

信託業務（土地信託・公益信託・特定贈与信託）、相続業務（遺言信託・遺産整理業務）及びそれに関連する業務（遺言作成サポートサービス・経営承継サポートサービス）を取扱っております。

確定拠出年金運営管理業務

確定拠出年金法における運営管理業務を行っております。

その他の附帯業務

(1) 代理業務

- ① 日本銀行代理店、日本銀行歳入代理店
- ② 地方公共団体の公金取扱業務
- ③ 勤労者退職金共済機構等の代理店業務
- ④ 株式払込金の受入代理業務及び株式配当金、公社債元利金の支払代理業務
- ⑤ 日本政策金融公庫等の代理貸付業務
- ⑥ 信託契約代理業務
- ⑦ 保険代理店業務

(2) 保護預り及び貸金庫業務

(3) 有価証券の貸付

(4) 債務の保証(支払承諾)

(5) 金の売買

(6) 金利、通貨、商品等のデリバティブ取引等

(7) クレジットカード業務

役員及び組織

役員一覧 (平成27年6月25日現在)

取締役

取締役頭取 (代表取締役)	佐久間 英 利
取締役副頭取 (代表取締役)	花 島 恭 一
取締役専務執行役員	大久保 大 壽
取締役専務執行役員	木 村 理 雄
取締役常務執行役員	森 本 昌 一
取締役常務執行役員	波多野 彰 一
取締役常務執行役員	大和久 雅 弘
取締役常務執行役員	澤 井 謙 一
取締役常務執行役員	飯 嶋 大 三
取締役常務執行役員	池 田 知 行
非常勤取締役 (社外取締役)	矢 崎 豊 國
非常勤取締役 (社外取締役)	田 島 優 子
非常勤取締役 (社外取締役)	高 山 靖 子

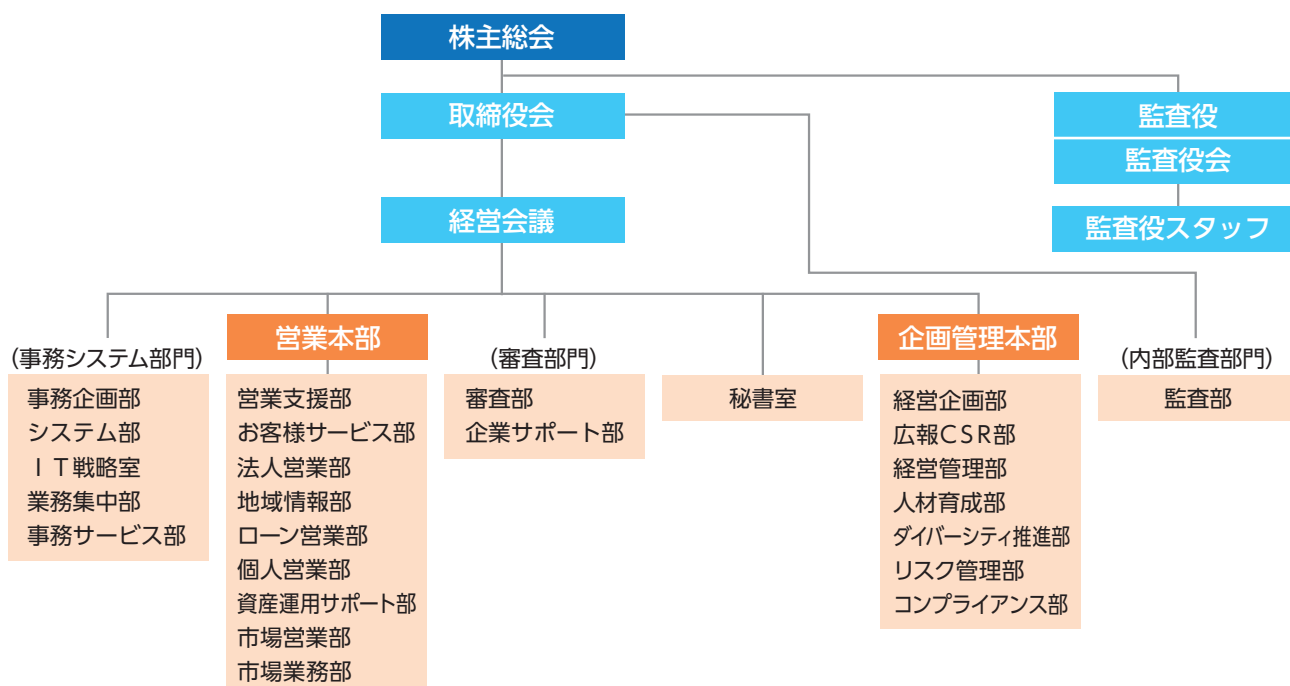
執行役員

常務執行役員 (船橋支店長)	吉 田 幸 宏
執行役員 (監査部長)	福 島 一 嘉
執行役員 (広報CSR部長)	池 田 新 等
執行役員 (本店営業部長)	木 原 和 二
執行役員 (営業支援部長)	水 嶋 生 彦
執行役員 (審査部長)	菅 津 讓 典
執行役員 (システム部長)	高 佐 典 成
執行役員 (法人営業部長)	佐 稻 立 幸 博
執行役員 (人材育成部長)	村 生 仁 章
執行役員 (中央支店長)	麻 生 幸 博

監査役

常勤監査役	野 澤 務
常勤監査役 (社外監査役)	山 添 和 雄
常勤監査役 (社外監査役)	福 田 一 雄
非常勤監査役	丸 山 進 雄
非常勤監査役 (社外監査役)	白 戸 章 雄

組織図 (平成27年6月25日現在)



ネットワーク等のご案内

店舗・キャッシュコーナー一覧 (平成27年6月30日現在)

地区	本・支店
県内	160(特別出張所5、出張所14、仮想店舗3)
県外	19(東京都12、大阪府1、埼玉県3、茨城県3)
海外	3(ニューヨーク、香港、ロンドン)
計	182

- 海外駐在員事務所 3(上海、シンガポール、バンコク)
- 両替出張所 3

千葉県	
千葉市	
【中央区】	
100	本店 [本店営業部] 買現 043-245-1111
025	京成駅前支店 買 043-227-7351
004	県庁支店 買現 043-227-5361
006	蘇我支店 買現 043-265-2241
026	千葉駅前支店 現 043-227-8501
001	中央支店 買現 043-222-8111
	ちばぎんコンサルティング プラザ千葉 [中央支店千葉プラザ出張所] 現 043-227-5211
005	長洲支店 買 043-227-6421
076	本店営業部 千葉市役所出張所 043-247-0991
034	松ヶ丘支店 買 043-261-5421
店舗外キャッシュコーナー	
祝	イトーヨーカドー蘇我店 店1階
土	井上記念病院 病院1階ロビー
	がんセンター 千葉県がんセンター前
	県庁本庁舎 本庁舎5階
祝	JR蘇我駅西口 JR蘇我駅西口
祝	JR千葉駅 ペリエ千葉京成千葉駅側
祝	JR千葉駅西口 JR千葉駅西口改札付近
祝	JR本千葉駅前 JR本千葉駅前
	千葉県警察本部 庁舎1階
	千葉市立青葉病院 病院1階ロビー
祝	千葉そごう2号 そごう千葉店オーロラモール4階
祝	千葉そごう3号 そごう千葉店本館8階
祝	千葉大学医学部附属病院 病院地下1階派出内
祝	千葉都市モノレール千葉駅 千葉都市モノレール千葉駅3階改札前
祝	千葉三越 地下2階プライダルセンター隣
祝	西千葉 JR西千葉駅北口前
祝	マルエツ蘇我南町店 店1階
祝	リブレ京成千葉寺店 店1階

外国為替のご利用について

- 買現 … 貿易取扱店
- 現 … 外貨現金取扱店
- 買 … 一般店(外国送金等一部業務のみ取扱い)

店舗外キャッシュコーナーのご利用について

- 土 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)
- 祝 土・日・祝日も稼働/無印は平日のみ稼働

【稲毛区】	
003	稲毛支店 買現 043-243-9191
036	稲毛支店 あやめ台特別出張所 043-253-6001
114	稲毛東口支店 買 043-284-8111
063	中央支店 穴川特別出張所 043-255-3811
店舗外キャッシュコーナー	
祝	ヴィルフォーレ稲毛 ヴィルフォーレ稲毛京成バス停前
	千葉大学 総合学生支援センター内
祝	マルエツみどり台店 1階入口前
祝	宮野木 京成団地バス停近く
【花見川区】	
047	新検見川支店 買 043-271-0131
002	幕張支店 買 043-273-7111
113	幕張本郷支店 買 043-297-2011
店舗外キャッシュコーナー	
祝	イトーヨーカドー幕張店 1階入口前
祝	サミットストア花見川店 区役所隣店1階
祝	JR新検見川駅 JR新検見川駅改札前
祝	JR幕張駅北口駅前 JR幕張駅北口駅前
祝	ライフ宮野木店 県道実籾穴川線沿い店入口隣
【緑区】	
092	鎌取支店 買現 043-291-5611
106	とけ支店 買 043-294-8121
085	誉田支店 買 043-291-0555
店舗外キャッシュコーナー	
祝	イオンおゆみ野ショッピングセンター 商業施設1階
祝	イオン鎌取店 店1階
祝	せんだう土気店 駐車場内
	千葉県こども病院 病院前
祝	ヤオコーおゆみ野店 しのぼり公園バス停前
【美浜区】	
071	新稲毛支店 現 043-277-3011

外国為替のご利用について

- 買 … 貿易取扱店
- 現 … 外貨現金取扱店
- … 一般店(外国送金等一部業務のみ取扱い)

店舗外キャッシュコーナーのご利用について

- ± 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)
- 祝 土・日・祝日も稼働/無印は平日のみ稼働

040	本店営業部 幸町特別出張所	千葉市美浜区幸町2-24-27 〒261-0001 (国道14号沿い幸町団地内)	043-241-5335
111	幕張新都心支店	千葉市美浜区中瀬2-6-1 〒261-7102 (ワールドビジネスガーデンマリブアネックス2階)	043-297-7890
065	真砂支店	千葉市美浜区真砂4-1-5 〒261-0011 (JR検見川浜駅前ショッピングセンターPIA 1階)	043-279-8111

店舗外キャッシュコーナー			
祝	イオンモール幕張新都心	グランドモール1階	
祝	キッツビル	ビル2階	
	千葉市立海浜病院	病院1階ロビー	
祝	千葉高洲	高洲第1団地内	
祝	パティオス5番街	幕張ベイタウンパティオス5番街	
祝	幕張テクノガーデン	B棟2階	
祝	マリソピア	JR稲毛海岸駅前マリソピア1階	
祝	メッセ・アミューズ・モール	メッセ・アミューズ・モール1階	

[若葉区]			
055	大宮台支店	千葉市若葉区大宮台1-12-5 〒264-0015 (大宮台団地バス停前)	043-266-4311
064	千城台支店	千葉市若葉区千城台西1-1-1 〒264-0004 (モノレール千城台北駅前)	043-236-1111
051	都賀支店	千葉市若葉区都賀3-14-3 〒264-0025 (JR・モノレール都賀駅前)	043-232-2551
061	みつわ台支店	千葉市若葉区みつわ台3-11-2 〒264-0032 (モノレールみつわ台駅前)	043-255-3131

店舗外キャッシュコーナー			
祝	小倉台	モノレール小倉台駅前	
祝	桜木町	国道51号沿い市営公園ななめ前	
祝	西友都賀店	駐車場内	
祝	東寺山ショッピングセンター	ショッピングセンター内	
祝	ヤックスケアタウン千城台	店1階	
祝	ラパーク千城台	店1階	

旭市

265	旭支店	旭市口827-1 〒289-2516 (塚前十字路)	0479-62-2111
-----	-----	-------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー			
	旭市役所	市役所1階	
祝	旭ショッピングセンターサンモール	サンモール1階	
祝	旭中央病院	病院1階	

我孫子市

007	我孫子支店	我孫子市本町2-2-16 〒270-1151 (JR我孫子駅前)	04-7182-3111
110	湖北支店	我孫子市湖北台1-18-1 〒270-1132 (JR湖北駅南口)	04-7187-3531
097	天王台支店	我孫子市柴崎台1-9-1 〒270-1176 (JR天王台駅北口)	04-7184-5351

店舗外キャッシュコーナー			
祝	アビクオーレ	JR我孫子駅前イトーヨーカドー1階	
±	我孫子市役所	市役所正面入口横	
祝	あびこショッピングプラザ	店3階	
祝	布佐	県道千葉電ヶ崎線沿い	

いすみ市

244	大原支店	いすみ市大原8666 〒298-0004 (仲町通り)	0470-62-1211
245	長者支店	いすみ市岬町長者488-1 〒299-4616 (長者本通り)	0470-87-2431

市川市

011	市川支店	市川市市川1-7-12 〒272-0034 (JR市川駅前)	047-322-0161
089	市川支店 市川市役所出張所	市川市八幡1-1-1 〒272-0021 (市川市役所1階)	047-334-1568
046	行徳支店	市川市行徳駅前2-14-1 〒272-0133 (東西線行徳駅前)	047-397-7111
091	南行徳支店	市川市相之川4-8-5 〒272-0143 (東西線南行徳駅前)	047-358-4001
012	本八幡支店	市川市八幡3-3-2-105 〒272-0021 (グランドターミナルタワー本八幡1・2階)	047-322-0181
	ちばぎんコンサルティング プラザ市川	市川市八幡3-3-2-201 〒272-0021 (グランドターミナルタワー本八幡2階) (本八幡支店市川プラザ出張所)	047-321-1001
109	本八幡南支店	市川市南八幡4-17-2 〒272-0023 (JR本八幡駅南口駅前通り)	047-377-8751

店舗外キャッシュコーナー			
祝	市川大野駅前ビル	JR市川大野駅前ビル	
祝	イオン市川妙典店	1番街1階	
祝	北方STハイツビル	鬼越北方事務所通り	
祝	京成国府台駅前	京成国府台駅前通り	
祝	国分	県道鎌谷市川線沿い国分小学校近く	
祝	JR市川駅	JR市川駅構内キヨスク隣	
祝	JR本八幡駅前パティオ	1階入口隣	
祝	西友新浜店	店1階	
	東京歯科大学市川総合病院	病院1階ロビー	
祝	ニッケコルトンプラザ	2階シャトルバス乗り場前	
祝	若宮	若菜会通り	

市原市

203	姉崎支店	市原市姉崎484-1 〒299-0111 (JR姉ヶ崎駅前)	0436-61-1145
204	牛久支店	市原市牛久1210-1 〒290-0225 (小湊鉄道線上総牛久駅前商店街)	0436-92-1211
202	五井支店	市原市五井中央西2-7-1 〒290-0081 (JR五井駅西口前)	0436-21-2141
214	五井支店 市原市役所出張所	市原市国分寺台中央1-1-1 〒290-8501 (市原市役所1階)	0436-21-6611
216	辰巳台支店	市原市辰巳台東1-1-2 〒290-0003 (辰巳台団地内)	0436-74-5551
132	ちはら台支店	市原市ちはら台西5-5-1 〒290-0143 (ちはら台公園向かい)	0436-76-0561
201	八幡支店	市原市八幡1059-22 〒290-0062 (JR八幡宿駅前)	0436-41-1331

店舗外キャッシュコーナー			
祝	アピタ市原店	1階入口	

ネットワーク等のご案内

祝	泉台	泉台団地入口
祝	イトーヨーカドー姉崎店	店1階
祝	イトーヨーカドー市原店	店1階
祝	五井白金通り	五井病院交差点付近
祝	馬立	国道297号線馬立新水神橋際
祝	桜台	桜台団地入口Aコープ前
祝	JR姉ヶ崎駅	JR姉ヶ崎駅西口
祝	JR五井駅東口	JR五井駅東口駅前
祝	スーパーたかはし	駐車場内
祝	せんだう国分寺台店	店入口右側
祝	せんだう千原台店	帝京平成短大前
祝	マックスバリュ辰巳台店	店1階
祝	ユニモちはら台	店1階

印西市

285	印西支店	印西市大森3877 〒270-1327 (木下街道沿い)	0476-42-3227
134	印西牧の原支店	印西市牧の原1-3 〒270-1331 (北総線印西牧の原駅前)	0476-47-1901
296	千葉ニュータウン支店	印西市中央南1-5-1 〒270-1340 (北総線千葉ニュータウン中央駅前)	0476-46-1511

店舗外キャッシュコーナー

祝	イオン千葉ニュータウンショッピングセンター	イオン棟1階
	印西市役所	市役所駐車場内
祝	小林	JR小林駅前
祝	千葉ニュータウン中央駅北口	北口ロータリー
祝	ナリタヤ印旛日本医大前店	店1階
祝	日本医科大学付属千葉北総病院	病院1階
祝	牧の原MORE	フードコート脇

浦安市

013	浦安支店	浦安市北栄1-16-8 〒279-0002 (東西線浦安駅前)	047-351-2141
072	新浦安支店	浦安市入船1-5-1 〒279-0012 (JR新浦安駅前)	047-354-2011

店舗外キャッシュコーナー

祝	イクスピアリ	店2階
祝	イトーヨーカドー新浦安店	店1階
祝	JR舞浜駅	JR舞浜駅構内
祝	マルエツ浦安店前	市道大三角線沿いマルエツ前

大網白里市

249	大網支店	大網白里市駒込444-1 〒299-3235 (JR大網駅前通り)	0475-72-1181
-----	------	--------------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

	大網白里市役所	市役所入口
祝	大網白里ショッピングセンター	センター1階
祝	ベシア大網白里店	店舗入口横

柏市

008	柏支店	柏市中央1-1-1 〒277-0023 (JR柏駅東口・旧水戸街道交差点)	04-7167-0111
-----	-----	--	--------------

081	柏支店柏市役所出張所	柏市柏5-10-1 〒277-0005 (柏市役所第2庁舎2階)	04-7166-5390
現	ちばぎんコンサルティング プラザ柏 (柏支店柏プラザ出張所)	柏市柏1-1-21 〒277-0005 (JR柏駅東口前そごう柏店2階)	04-7160-1311
	柏支店 柏ローンプラザ出張所	柏市中央1-1-1 〒277-0023 (ちばぎん柏ビル5階)	04-7163-7111
098	柏支店沼南出張所	柏市大津ヶ丘1-56-21 〒277-0921 (柏市沼南庁舎近く)	04-7191-6451
052	柏西口支店	柏市末広町5-19 〒277-0842 (JR柏駅西口交差点)	04-7143-2221
028	柏西口支店 豊四季特別出張所	柏市豊四季台1-1-115 〒277-0845 (豊四季台団地・管理事務所前)	04-7143-6161
122	柏の葉キャンパス支店	柏市若葉174 〒277-0871 (TXアベニュー柏の葉内)	04-7131-1971
087	花野井支店	柏市花野井681 〒277-0812 (柏市総合卸売市場前)	04-7131-7121
059	増尾支店	柏市加賀3-24-15 〒277-0051 (東武野田線増尾駅前)	04-7174-7111
074	南柏支店	柏市今谷上町45-1 〒277-0074 (JR南柏駅東口・今谷交差点)	04-7173-6111

店舗外キャッシュコーナー

祝	イオン柏ショッピングセンター	店1階
祝	セレクトション青葉台店	北側駐車場
祝	柏駅前	JR柏駅東口柏そごう2階
祝	北柏駅前	JR北柏駅前
祝	東武ストア新柏店	東武野田線新柏駅前店隣
祝	光ヶ丘	東武光ヶ丘バス停前マツモトキヨシ内
祝	南柏駅西口	JR南柏駅西口
祝	ららぽーと柏の葉	店1階
祝	セレクトションしいの木台店	駐車場側店入口
	麗澤大学	大学構内研究室棟隣

勝浦市

242	勝浦支店	勝浦市墨名725-3 〒299-5225 (墨名交差点)	0470-73-1121
-----	------	---------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー

祝	興津	JR上総興津駅前通り
	国際武道大学	大学構内

香取市

282	小見川支店	香取市小見川268-1 〒289-0313 (本町通り)	0478-82-2131
283	佐原支店	香取市佐原イ586-5 〒287-0003 (横宿通り)	0478-54-1211

店舗外キャッシュコーナー

	小見川区事務所	区事務所1階ロビー
	香取市役所	市役所入口前
祝	サワラシティ	ショッピングモール1階

鎌ヶ谷市

043	鎌ヶ谷支店	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-8-17 〒273-0107 (新鎌ヶ谷Fタワー1・2階)	047-444-2111
-----	-------	--	--------------

外国為替のご利用について

- 買 … 貿易取扱店
- 現 … 外貨現金取扱店
- … 一般店(外国送金等一部業務のみ取扱い)

店舗外キャッシュコーナーのご利用について

- ± 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)
- 祝 土・日・祝日も稼働/無印は平日のみ稼働

店舗外キャッシュコーナー	
祝	イオン鎌ヶ谷ショッピングセンター 店1階
	鎌ヶ谷市役所 市役所1階
祝	鎌ヶ谷大仏駅 新京成鎌ヶ谷大仏駅構内
祝	くぬぎ山 新京成くぬぎ山駅西口
祝	東武鎌ヶ谷駅 東武野田線鎌ヶ谷駅西口
祝	馬込沢駅前 東武野田線馬込沢駅東口正面
祝	マツモトキヨシ鎌ヶ谷店 店入口前
祝	鎌ヶ谷中央 鎌ヶ谷中学校通り

鴨川市

231	天津支店	鴨川市横渚943-1 〒296-0001 (鴨川支店内(店舗内店舗))	04-7092-1211
229	鴨川支店	鴨川市横渚943-1 〒296-0001 (JR安房鴨川駅前)	04-7092-1211

店舗外キャッシュコーナー	
祝	天津 国道128号沿い
祝	鴨川市役所 入口正面
祝	ベシア鴨川店 正面入口隣

木更津市

205	木更津支店	木更津市大和1-2-4 〒292-0805 (JR木更津駅東口駅前通り)	0438-23-8181
212	木更津東支店	木更津市ほたる野4-4-9 〒292-0038 (アピタ木更津店並び)	0438-98-9701

店舗外キャッシュコーナー	
祝	アクア木更津 アクア木更津1階
祝	イオンタウン木更津朝日 駐車場内
祝	イオンタウン木更津請西 休憩コーナー内
祝	イオンモール木更津 店1階
祝	いなげや木更津請西店 店舗内入口付近
	木更津市役所 市役所2階ロビー
祝	ひまわり憩いの広場 本町通り(旧木更津支店敷地)
祝	三井アウトレットパーク木更津 総合案内所裏

君津市

213	君津支店	君津市東坂田1-2-13 〒299-1144 (JR君津駅前)	0439-55-2511
206	久留里支店	君津市久留里市場182 〒292-0421 (仲町通り)	0439-27-2511

店舗外キャッシュコーナー	
祝	アピタ君津店 店舗入口
祝	いなげや君津店 駐車場入口
	芙蓉会 JR上総松丘駅キャラの木クアセンター前

佐倉市

298	うすい支店	佐倉市王子台1-28-8 〒285-0837 (京成臼井駅前)	043-462-1177
287	佐倉支店	佐倉市新町17 〒285-0023 (新町商店街通り)	043-484-2131
289	志津支店	佐倉市上志津1656-31 〒285-0846 (京成志津駅前通り)	043-487-1231

292	ユーカリが丘支店	佐倉市ユーカリが丘3-1-7 〒285-0858 (京成ユーカリが丘駅北口)	043-461-8111
-----	----------	---	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
祝	いなげや佐倉店 駐車場内
祝	臼井駅北口 京成臼井駅北口ロータリー
祝	佐倉市役所 市役所駐車場内
祝	JR佐倉駅南口 JR佐倉駅南口ロータリー
祝	聖隷佐倉市民病院 病院1階ロビー
祝	トウズ京成佐倉店 駐車場内
±	東邦大学佐倉病院 病院1階ロビー
祝	ユーカリが丘駅南口 スカイプラザステーションタワー2階
祝	レイクピアウスイ 京成臼井駅前イオン1階南側入口
祝	山万ビオトピア・プラザ 1階入口
祝	ヤオコー佐倉染井野店 七井戸公園隣り

山武市

261	成東支店	山武市津辺289-5 〒289-1345 (JR成東駅前通り)	0475-82-2511
-----	------	------------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
祝	オライはすめま 道の駅オライはすめまレストラン前
	山武市役所 市役所入口
祝	セイミヤ松尾店 駐車場内
祝	ラパーク成東店 店1階
祝	ランドローム山武店 店舗入口横

白井市

083	白井支店	白井市富士50-38 〒270-1432 (木下街道白井開拓バス停前)	047-444-8111
-----	------	--	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
祝	白井市役所 市役所隣

匝瑳市

263	八日市場支店	匝瑳市八日市場イ2470 〒289-2144 (西本町通り)	0479-72-1241
-----	--------	-----------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
	匝瑳市役所 市役所入口

袖ヶ浦市

215	袖ヶ浦支店	袖ヶ浦市福王台1-12-1 〒299-0261 (JR袖ヶ浦駅前福王台入口)	0438-62-8181
-----	-------	---	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
	袖ヶ浦市役所 市役所入口横
祝	長浦駅前 JR長浦駅前通り

館山市

224	館山支店	館山市北条1823 〒294-0045 (銀座通り)	0470-22-4111
-----	------	-------------------------------	--------------

225	館山支店 館山南特別出張所	館山市館山1026 〒294-0036 (下町十字路)	0470-22-2206
-----	------------------	--------------------------------	--------------

223	那古船形支店	館山市船形285-1 〒294-0056 (JR那古船形駅前県道十字路)	0470-27-3311
-----	--------	---	--------------

店舗外キャッシュコーナー	
祝	オドヤスーパーセンター館山店 入口横
	館山市役所 市役所正面入口横

ネットワーク等のご案内

祝	イオンタウン館山	店1階
銚子市		
266	銚子支店	銚子市新生町1-47-1 〒288-0056 (新生通り)
買現		0479-22-2400
店舗外キャッシュコーナー		
祝	イオンモール銚子	専門店モール1階
祝	銚子駅	JR銚子駅前
	銚子市役所	市役所1階
東金市		
250	東金支店	東金市東岩崎15-1 〒283-0068 (JR東金駅東口)
買現		0475-54-1151
店舗外キャッシュコーナー		
祝	浅井病院	駐車場入口
士	城西国際大学	大学構内学生ホール前
祝	東金サンピア	店2階
	東金市役所	市役所1階
祝	東金レイクサイドビル	スーパーカワグチ隣
富里市		
295	富里支店	富里市七栄651-96 〒286-0221 (富里市役所通り)
買		0476-93-9121
店舗外キャッシュコーナー		
	富里市役所	市役所正面入口右側
祝	ナリタヤ富里店	駐車場内
流山市		
079	江戸川台支店	流山市江戸川台西2-4-1 〒270-0115 (東武野田線江戸川台駅前)
買		04-7154-1411
126	流山おおたかの森支店	流山市市野谷665-40 〒270-0137 (東深井市野谷線沿い)
買		04-7158-2710
049	流山支店	流山市流山2-316-1 〒270-0164 (総武流山電鉄流山駅前県道沿い)
買		04-7158-2511
054	初石支店	流山市西初石3-1447-15 〒270-0121 (東武野田線初石駅前)
買		04-7153-2111
108	南流山支店	流山市南流山1-8-1 〒270-0163 (JR南流山駅前)
買		04-7150-2461
店舗外キャッシュコーナー		
祝	イトーヨーカドー流山店	総武流山電鉄平和台駅前店1階
祝	コープ東深井	流山街道沿い
祝	東武江戸川台駅東口	東武野田線江戸川台駅東口前
祝	流山おおたかの森ショッピングセンター	ショッピングセンター1階
	流山市役所	市役所1階ロビー
祝	マルエツ初石店	東武野田線初石駅近くマルエツ隣
習志野市		
	ちばぎんひまわりラウンジ津田沼	習志野市奏の杜1-1-1 〒275-0028 (津田沼駅前支店ひまわり ラウンジ津田沼出張所)
		047-470-5011
016	津田沼支店	習志野市津田沼5-12-4 〒275-0016 (京成津田沼駅前)
買現		047-452-2111
038	習志野袖ヶ浦支店	習志野市袖ヶ浦3-5-3 〒275-0021 (袖ヶ浦団地入口)
		047-452-1261

078	実羽支店	習志野市実羽5-3-27 〒275-0002 (京成実羽駅前通り)
買		047-478-7171
店舗外キャッシュコーナー		
祝	イトーヨーカドー津田沼店	店2階
祝	イトーヨーカドー東習志野店	店1階
祝	奏の杜フォルテ	店1階
祝	JR津田沼駅	JR津田沼駅北口広場バス停前
祝	津田沼南	ひまわりラウンジ津田沼内
	習志野市役所	市役所1階新館通路
祝	マルエツ大久保駅前店	京成大久保駅前
祝	谷津	京成谷津駅前
成田市		
286	成田支店	成田市花崎町828-50 〒286-0033 (千葉交通駅前ビル1～3階)
買現		0476-22-2511
300	成田空港支店	成田市古込字古込1-1 〒282-0004 (成田国際空港第2旅客ターミナルビル2階)
現		0476-33-1421
	成田空港支店 成田空港出張所	成田市古込字古込1-1 〒282-0004 (成田国際空港第2旅客ターミナルビル3階)
現		0476-34-6065
	成田空港支店 成田空港第二出張所	成田市古込字古込1-1 〒282-0004 (成田国際空港第2旅客ターミナルビル3階制限エリア内)
現		0476-34-6060
	成田空港支店 成田空港第三出張所	成田市三里塚字御料牧場1-1 〒282-0011 (成田国際空港第1旅客ターミナルビル南ウイング1階)
現		0476-33-2930
290	成田西支店	成田市赤坂2-1-15 〒286-0017 (ボンベルタ百貨店隣)
買現		0476-26-3531
店舗外キャッシュコーナー		
祝	イオン成田ショッピングセンター	専門店モール1階
祝	下総支所	支所駐車場内
祝	イオン成田店	店1階
	大栄支所	支所入口前
祝	成田国際空港第1ターミナル南ウイング	第1ターミナルビル南ウイング4階
祝	成田国際空港第2ターミナル	第2ターミナルビル1階
	成田市役所	市役所1階
祝	成田ユアエルム	店1階
祝	ボンベルタ	店4階
祝	ヨークマート成田店	駐車場内
野田市		
075	川間支店	野田市尾崎811-29 〒270-0235 (東武野田線川間駅前)
買		04-7129-6011
093	関宿支店	野田市東宝珠花545-2 〒270-0226 (いちいのホール入口バス停前)
買		04-7198-4411
009	野田支店	野田市野田350-11 〒278-0037 (仲町消防会館前)
買現		04-7124-4111
店舗外キャッシュコーナー		
祝	いなげや野田みずき店	店舗内
祝	大鷲井	電建住宅団地入口
祝	清水公園	東武野田線清水公園駅前
祝	イオンノア店	1階郵便局前
	関宿支所	支所前
	野田市役所	市役所1階

外国為替のご利用について

- 買 … 貿易取扱店
- 現 … 外貨現金取扱店
- … 一般店(外国送金等一部業務のみ取扱い)

店舗外キャッシュコーナーのご利用について

- ± 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)
- 祝 土・日・祝日も稼働/無印は平日のみ稼働

祝	イオンタウン野田七光台	マックスパリュ隣
富津市		
209	大佐和支店	富津市大堀1-1-2 〒293-0001 (富津支店内(店舗内店舗)) 0439-87-1121
207	富津支店	富津市大堀1-1-2 〒293-0001 (JR青堀駅前通り) 0439-87-1121
211	湊支店	富津市湊212-1 〒299-1607 (湊町バス停前) 0439-67-0611
店舗外キャッシュコーナー		
祝	大佐和	大貫岩瀬橋際
	富津市役所	市役所1階当行派出隣
祝	イオンモール富津	店3階
祝	富津西部	東町商店街内
船橋市		
067	小室支店	船橋市小室町1157 〒270-1471 (北総鉄道小室駅前) 047-457-1111
027	高根台支店	船橋市高根台1-2-1 〒274-0065 (新京成高根公園駅前) 047-466-0121
030	津田沼駅前支店	船橋市前原西2-19-1 〒274-0825 (JR津田沼駅前) 047-472-6141
014	中山支店	船橋市本中山2-19-14 〒273-0035 (JR下総中山駅前十字路) 047-334-1145
037	習志野台支店	船橋市習志野台3-2-1 〒274-0063 (新京成北習志野駅前) 047-466-6151
029	西船橋支店	船橋市西船4-23-13 〒273-0031 (JR西船橋駅前) 047-434-3311
062	はざま支店	船橋市芝山3-10-7 〒274-0816 (芝山団地内) 047-464-6961
084	二和向台支店	船橋市二和東6-17-37 〒274-0805 (新京成二和向台駅前商店街) 047-449-1111
015	船橋支店	船橋市本町3-3-4 〒273-0005 (本町通り商店街) 047-422-4161
069	船橋支店 船橋市役所出張所	船橋市湊町2-10-25 〒273-0011 (船橋市役所1階) 047-436-2777
058	船橋北口支店	船橋市本町7-12-24 〒273-0005 (JR船橋北口駅前通り) 047-424-3151
	ちばぎんコンサルティング プラザ船橋 (船橋北口支店船橋プラザ出張所)	船橋市本町7-12-23 〒273-0005 (船橋北口支店横) 047-424-1931
096	薬円台支店	船橋市薬円台6-1-1 〒274-0077 (新京成薬円台駅ビル1階) 047-468-0311
店舗外キャッシュコーナー		
祝	イケア船橋	店1階
祝	ウェルシア薬局船橋田喜野井店	店1階
祝	京成船橋駅西口	西口改札前
祝	コープ薬円台	駐車場内
祝	新京成北習志野駅	エキタきたなら2階
祝	新京成習志野駅前	新京成習志野駅前スリーエフ隣
祝	JR西船橋駅	JR西船橋駅構内武蔵野線通路

祝	高根木戸駅前	新京成高根木戸駅前
祝	滝不動	新京成滝不動駅前
祝	東武新船橋駅	東武新船橋駅東口
祝	東武百貨店船橋店	東武百貨店2階
祝	原木中山駅前	東西線原木中山駅前サングス隣
祝	東船橋駅前	JR東船橋駅南口ロータリー角
祝	船橋行田	行田団地商店街
	船橋市立医療センター	センター玄関隣
祝	前原	新京成前原駅前
祝	三咲駅	新京成三咲駅前
祝	ヨークマート夏見台店	店1階
祝	ららぽーと	ららぽーと内1階

松戸市		
102	鎌ヶ谷支店 六実出張所	松戸市六実4-3-1 〒270-2204 (東武野田線六実駅バス停前) 047-386-1175
042	小金原支店	松戸市小金原6-11-11 〒270-0021 (小金原公園隣り) 047-341-4115
101	五香支店	松戸市常盤平5-19-1 〒270-2261 (新京成五香駅西口ビル内) 047-384-2021
066	新松戸支店	松戸市新松戸1-361-2 〒270-0034 (JR新松戸駅前) 047-343-5101
053	高塚支店	松戸市高塚新田158-41 〒270-2222 (高塚入口バス停そば) 047-391-5221
031	常盤平支店	松戸市常盤平1-29-3 〒270-2261 (新京成常盤平駅ビル内) 047-388-1231
010	松戸支店	松戸市本町7-10 〒271-0091 (JR松戸駅西口) 047-364-2101
077	松戸支店 松戸市役所出張所	松戸市根本387-5 〒271-0077 (松戸市役所1階) 047-368-7621
056	松飛台支店	松戸市松飛台192-1 〒270-2214 (松飛台工業団地入口) 047-386-7111
039	馬橋支店	松戸市馬橋107 〒271-0051 (JR馬橋駅前) 047-341-2101
057	矢切支店	松戸市栗山38-1 〒271-0097 (北総線矢切駅近く) 047-365-2181
068	八柱支店	松戸市日暮1-3-1 〒270-2253 (新京成八柱駅・JR新八柱駅前) 047-385-3131
店舗外キャッシュコーナー		
祝	北松戸駅前	JR北松戸駅東口駅前
祝	JR東松戸駅	券売機跡地
	千葉大学園芸学部	緑風会館内
祝	八ヶ崎	あずまバス停前
±	松戸市立病院	病院1階ロビー
祝	松戸東口	JR松戸駅東口前
祝	馬橋駅西口	馬橋駅西口ロータリー前
祝	リブレ京成三矢小台店	駐車場内
南房総市		
226	白浜支店	南房総市白浜町白浜2696-1 〒295-0102 (白浜バス停前) 0470-38-4111

ネットワーク等のご案内

227	千倉支店	南房総市千倉町北朝夷2798 〒295-0011 (北千倉バス停前)	0470-44-1511
228	和田支店	南房総市和田町和田403-1 〒299-2704 (和田バス停前)	0470-47-3311

店舗外キャッシュコーナー			
祝	朝夷行政センター	庁舎入口付近	
	南房総市役所	駐車場内	

茂原市

248	茂原支店	茂原市茂原365-1 〒297-0026 (茂原銀座通り)	0475-24-2111
252	茂原東支店	茂原市町保1-10 〒297-0022 (JR茂原駅前)	0475-24-6611
255	茂原南支店	茂原市千代田町2-3-2 〒297-0023 (JR茂原駅南口千代田通り)	0475-22-1855

店舗外キャッシュコーナー			
祝	カインズホーム茂原店	国道128号沿い店入口	
祝	イオン茂原店	駐車場側入口横	
祝	ホームック茂原店	県道茂原線沿い店入口	
祝	茂原市役所	市役所正面ロータリー横	
祝	茂原ショッピングプラザ	ケーヨーD2入口横	

八街市

288	八街支店	八街市八街ほ238-37 〒289-1115 (JR八街駅前通り)	043-443-2011
-----	------	--------------------------------------	--------------

店舗外キャッシュコーナー			
祝	古谷プラザ	駐車場内	
祝	イオン八街店	1階入口前	
	八街市役所	市役所駐車場内	
祝	ランドマーク八街店	正面入口隣	

八千代市

035	大和田支店	八千代市大和田297-20 〒276-0045 (京成大和田駅前通り)	047-484-8111
041	勝田台支店	八千代市勝田台2-4-3 〒276-0023 (京成勝田台駅前十字路)	047-483-1311
112	新八千代支店	八千代市ゆりのき台4-1-10 〒276-0042 (東葉高速鉄道八千代中央駅前)	047-486-6111
045	八千代支店	八千代市八千代台東1-1-10 〒276-0032 (ユアエルム八千代台店1階)	047-483-2211
048	八千代緑が丘支店	八千代市緑が丘1-1-1 〒276-0049 (東葉高速鉄道八千代緑が丘駅前)	047-450-1311

店舗外キャッシュコーナー			
祝	イオン八千代緑が丘ショッピングセンター	店1階駐車場脇	
祝	イトーヨーカドー八千代店	店1階	
祝	京成勝田台駅	駅地下通路売店街内	
祝	高津	高津団地ショッピングセンター内	
士	東京女子医科大学八千代医療センター	1階ロビー	
	八千代市役所	市役所1階入口右	
祝	八千代台ビル	ちばぎん証券八千代支店1階入口前	
祝	八千代台駅西口	八千代台駅西口ロータリー前	

四街道市

301	四街道支店	四街道市鹿渡2001-8 〒284-0003 (JR四街道駅前通り)	043-422-1511
135	四街道南支店	四街道市和良比247-1 〒284-0044 (JR四街道駅南口)	043-432-4840

店舗外キャッシュコーナー			
祝	旭ヶ丘	旭ヶ丘商店街	
祝	イトーヨーカドー四街道店	店1階	
祝	MEGAドン・キホーテ四街道店	1階入口	
祝	四街道市役所	市役所入口隣	

安房郡

222	鋸南支店	安房郡鋸南町竜島847-1 〒299-2118 (JR安房勝山駅前通り)	0470-55-1611
-----	------	---	--------------

夷隅郡

246	大多喜支店	夷隅郡大多喜町桜台63 〒298-0213 (桜台三ツ角)	0470-82-3111
243	御宿支店	夷隅郡御宿町須賀505-6 〒299-5106 (JR御宿駅前通り交差点)	0470-68-2321

店舗外キャッシュコーナー			
祝	おおたきショッピングプラザ	店1階	

印旛郡

293	安食支店	印旛郡栄町安食2170-20 〒270-1516 (「ナリタヤ安食店」敷地内)	0476-95-2111
297	酒々井支店	印旛郡酒々井町中央1-29-7 〒285-0922 (JR酒々井駅西側)	043-496-1221

店舗外キャッシュコーナー			
祝	酒々井プレミアムアウトレット	フードコート裏	
	酒々井町役場	町役場駐車場入口隣	

香取郡

284	神崎支店	香取郡神崎町神崎本宿2065 〒289-0221 (河岸通り)	0478-72-2331
281	笹川支店	香取郡東庄町笹川い679-3 〒289-0601 (東庄交番100m先)	0478-86-1125
264	多古支店	香取郡多古町多古2703 〒289-2241 (仲町商店街沿い)	0479-76-5111

店舗外キャッシュコーナー			
	多古町役場	町役場正面入口前	

山武郡

251	九十九里支店	山武郡九十九里町片貝3516-1 〒283-0104 (西の下)	0475-76-4171
262	横芝支店	山武郡横芝光町横芝1339 〒289-1732 (JR横芝駅前通り)	0479-82-1221

店舗外キャッシュコーナー			
	九十九里町役場	町役場入口	
祝	サビア横芝	店1階	
祝	芝山町役場	町役場入口	

外国為替のご利用について

- 買 … 貿易取扱店
- 現 … 外貨現金取扱店
- … 一般店(外国送金等一部業務のみ取扱い)

店舗外キャッシュコーナーのご利用について

- 土 土曜日も稼働(日・祝日は稼働いたしません)
- 祝 土・日・祝日も稼働/無印は平日のみ稼働

祝	横芝光町役場	役場庁舎前
長生郡		
247	一宮支店	長生郡一宮町一宮2956-1 〒299-4301 (国道128号沿い(別称大通り)) 0475-42-3611
店舗外キャッシュコーナー		
祝	一宮町役場	町役場南側
東京都		
017	秋葉原支店	千代田区岩本町3-10-1 〒101-0032 (岩本町交差点) 03-3863-2151
買 現	秋葉原支店 品川法人営業所出張所	品川区北品川1-8-12 〒140-0001 (アールビル4階) ※平成27年7月13日 品川支店として 東京都港区港南2-16-2(太陽生命品川ビル20階)に移転 03-5783-3911
120	葛西支店	江戸川区中葛西5-34-13 〒134-0083 (東京メトロ東西線葛西駅前) 03-5675-4021
買 現	金町支店	葛飾区金町6-2-1 〒125-0042 (ヴィナシス金町1階) 03-3607-4121
032	錦糸町支店	墨田区江東橋2-13-7 〒130-0022 (国道14号沿い) 03-3633-7011
023	小岩支店	葛飾区新小岩1-53-10 〒124-0024 (朝日生命新小岩ビル2階) 03-5662-9481
115	篠崎支店	江戸川区篠崎町7-27-23 〒133-0061 (都営新宿線篠崎駅前) 03-5243-1501
020	新宿支店	新宿区西新宿2-4-1 〒163-0802 (新宿NSビル2階) 03-3344-1661
123	千住支店	足立区千住1-4-1 〒120-0034 (東京芸術センター1階) 03-5284-1051
018	東京営業部	中央区日本橋室町1-5-5 〒103-0022 (室町ちばぎん三井ビルディング(COREDO室町3)1・5階) 03-3270-8351
124	深川支店	江東区富岡2-1-9 〒135-0047 (永代通り沿いHF門前仲町ビルディング2階) 03-5639-2451
107	みずえ支店	江戸川区南篠崎町2-10-7 〒133-0065 (都営新宿線瑞江駅前通り) 03-3698-8561
店舗外キャッシュコーナー		
祝	JR小岩駅南口	小岩駅南口サンロード沿い

祝	都営地下鉄船堀駅	都営地下鉄新宿線船堀駅改札前
大阪府		
401	大阪支店	大阪市中央区淡路町3-6-3 〒541-0047 (御道筋MTRビル) 06-6231-0321
買		
埼玉県		
125	越谷レイクタウン支店	越谷市レイクタウン8-4-3 〒343-0828 (JR越谷レイクタウン駅北口ロータリー) 048-961-2101
133	三郷中央支店	三郷市中央3-4-12 〒341-0038 (つくばエクスプレス三郷中央駅北側) 048-953-8911
121	八潮駅前支店	八潮市大瀬1-2-8 〒340-0822 (つくばエクスプレス八潮駅前ロータリー) 048-994-4370
買 現		
茨城県		
128	神栖支店	神栖市神栖1-16-30 〒314-0143 (国道124号線沿い鹿島セントラルホテル向かい) 0299-95-5251
買 現		
136	つくば支店	つくば市研究学園5-17-3 〒305-0817 (イースつくば前) 029-858-4501
131	守谷支店	守谷市中央1-23-9 〒302-0115 (つくばエクスプレス守谷駅中央西口ロータリー前) 0297-46-1101
買 現		
海外支店		
451	ニューヨーク支店	TEL: 1-212-354-7777 1133 Avenue of the Americas, 15th Floor, New York, N.Y. 10036, U.S.A.
452	香港支店	TEL: 852-2840-1222 Unit 2510, One Pacific Place, 88 Queensway, Hong Kong
454	ロンドン支店	TEL: 44-20-7315-3111 3rd Floor, Regina House, 1 Queen Street, London EC4N 1SW, The United Kingdom
海外駐在員事務所		
上海駐在員事務所		TEL: 86-21-62780482 中華人民共和国 上海市延安西路2201號 上海国際貿易中心 707室
シンガポール駐在員事務所		TEL: 65-6438-4525 50 Raffles Place, #10-06 Singapore Land Tower, Singapore 048623
バンコク駐在員事務所		TEL: 66-2-163-2723 No.98 Sathorn Square Office Tower, 20th Floor, room 2008, North Sathorn Road, Silom, Bangrak, Bangkok, 10500, Thailand

銀行代理店

銀行代理業者の原簿

本原簿については、銀行法第52条の60第1項及び同法施行規則第34条の64第1項の規定に基づくものです。

記

銀行代理業者の商号	東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 株式会社セブン銀行 代表取締役社長 二子石 謙輔		
銀行代理業の内容	(1) 預金又は定期積金等の受入れを内容とする契約の締結の代理又は媒介 (2) 資金の貸付け又は手形の割引を内容とする契約の締結の代理又は媒介 (3) 為替取引を内容とする契約の締結の代理又は媒介		
銀行代理業を営む営業所の名称及び所在地	千葉県千葉市中央区川崎町52番地7 千葉銀行セブン銀行代理店本店 イトーヨーカドー蘇我店出張所	東京都江戸川区東葛西九丁目3番地3号 千葉銀行セブン銀行代理店本店 イトーヨーカドー葛西店出張所	東京都葛飾区亀有3丁目49番地3号 千葉銀行セブン銀行代理店本店 イトーヨーカドー亀有店出張所
銀行代理業の開始年月日	平成18年5月17日	平成21年12月7日	平成23年2月1日

インターネット専用支店として「インターネット支店」、振込専用支店として「ひまわり第一支店」「ひまわり第二支店」があります。

ネットワーク等のご案内

主な手数料一覧 (平成27年3月31日現在)

ATM利用手数料

下記手数料には、消費税相当額が含まれています。

1) 当行ATM・CD

	0:00	8:00	8:45	9:00	14:00	17:00	18:00	19:00	21:00	23:00
当行カードによる 引出、振込、税金・各種料金払込	平日		108円		無料				108円	
	土曜・祝日				108円					
	日曜				108円					
提携カードによる引出、振込	平日		216円		108円				216円	
	土曜・日曜・祝日				216円					
	平日		216円		108円				216円	
ゆうちょ銀行カードによる引出	平日		216円		108円				216円	
	土曜		216円		108円				216円	
	日曜・祝日				216円					

*店舗によりご利用時間が異なります。 *振込には別途振込手数料が必要となります。 *引出にはカードローンの利用を含みます。
*常陽銀行、横浜銀行、東京都民銀行、武蔵野銀行、筑波銀行、山梨中央銀行、東邦銀行をご利用の場合の手数料は、当行カードをご利用の場合と同一となります。

2) コンビニATM(E-net ATM・ローソンATM・セブン銀行ATM)

	0:00	8:45	18:00	19:00	24:00
当行カードによる 引出・預入・振込	平日	216円	108円	216円	
	土曜・祝日		216円		
	日曜		216円		

*店舗によりご利用時間が異なります。また、一部ATMが設置されていない店舗があります。 *日曜日の19:00～月曜日8:00まではご利用いただけません。祝日のご利用時間は、当該曜日と同じとなり、手数料は終日216円となります。 *振込には別途振込手数料が必要となります。なお、当行キャッシュカードによる当行宛の振込はすべて当行本支店扱いとなります。 *引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。 *法人カードによる預入はお取扱いしていません。

3) ゆうちょ銀行ATM・CD

	0:00	0:30	8:45	18:00	19:00	23:30
当行カードによる引出	平日		216円	108円	216円	
	土曜			216円		
	日曜・祝日			216円		

*店舗によりご利用時間が異なります。 *日曜日・祝日の19:00～翌日8:00まではご利用いただけません。 *引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。

4) ビューアルutte(ビューカード)ATM

	0:05	8:45	18:00	19:00	23:55
当行カードによる引出	平日	216円	108円	216円	
	土曜・祝日		216円		
	日曜		216円		

*店舗によりご利用時間が異なります。 *日曜日の19:00～月曜日8:00まではご利用いただけません。祝日のご利用時間は、当該曜日と同じとなり、手数料は終日216円となります。 *カードローンはご利用いただけません。

5) イオン銀行ATM

	0:00	8:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
当行カードによる引出	平日		216円	108円	216円		
	土曜・日曜・祝日			216円			
	平日		216円	108円	216円		

*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。

6) 横浜銀行・東京都民銀行・常陽銀行・武蔵野銀行・筑波銀行・山梨中央銀行・東邦銀行ATM

	0:00	8:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
当行カードによる引出・振込	平日		108円		無料		108円
	土曜・日曜・祝日				108円		
	平日		108円		無料		108円

*引出にはカードローンの利用を含みます(事業向けローンカードはご利用いただけません)。 *振込の際は、別途振込手数料がかかります。

振込手数料

(1件あたり)

利用区分		同一店宛	当行本支店宛	他行宛
窓口ご利用の場合	電信扱	3万円以上	432円	540円
		3万円未満	216円	324円
	文書扱	3万円以上	-	-
		3万円未満	-	-
ATMご利用の場合(キャッシュカード扱い)	電信扱	3万円以上	無料	216円
	3万円未満	無料	108円	216円
ATMご利用の場合(現金扱い)	電信扱	3万円以上	432円	432円
	3万円未満	216円	216円	432円
テレフォン banking、インターネット banking、モバイル banking(無人対応)ご利用の場合	電信扱	3万円以上	無料	無料
		3万円未満	無料	216円
テレフォン banking(オペレータ対応)ご利用の場合	電信扱	3万円以上	無料	216円
		3万円未満	無料	108円
エレクトロニック・banking(EB)ご利用の場合	電信扱	3万円以上	無料	324円
		1万円以上3万円未満	無料	108円
		1万円未満	無料	108円
		3万円以上	216円	324円
MT・FD ご利用の場合	電信扱	1万円以上3万円未満	108円	108円
		1万円未満	108円	108円
		3万円以上	108円	324円

*キャッシュカードによるATMでのお振込には、別途ATM利用手数料が必要となります。
*[E-net ATM][ローソンATM][セブン銀行ATM]での当行キャッシュカードによる当行宛のお振込は、すべて当行本支店扱いとなります。

定額自動送金手数料

(1) 取扱手数料

1回	54円
----	-----

*1回あたり手数料(消費税込)×送金回数にて算出します。
*27年8月3日(月)より、108円に改定となります。

(2) 振込手数料

	同一店宛	当行本支店宛	他行宛
3万円以上	216円	216円	648円
3万円未満	108円	108円	432円

金利選択型住宅ローン(ベストチョイス21)繰上返済等手数料

	変動金利期間中	固定金利期間中	固定金利期間終了時
一部繰上返済	5,400円	21,600円	5,400円
全額繰上返済	21,600円	32,400円	21,600円
条件変更(上記以外)	5,400円	5,400円	5,400円
金利選択時の手数料	5,400円 (変動金利から固定金利に変更する場合のみ)		

両替機利用カード年間手数料

1枚	年間15,552円
----	-----------

*新宿支店は上記と異なる手数料となります。
*両替機利用カードのご利用は1日あたり3回が上限となります。

両替機利用手数料(従量料金)

(1件あたり)

両替枚数	1~500枚	501枚以上
手数料	100円	200円 (500枚毎に100円を加算)

*キャッシュカードのご利用により1日1回100枚まで無料となります。
*両替機利用カードをご使用いただいた場合は、両替機利用手数料はかかりません。
*新宿支店は上記と異なる手数料となります。

窓口両替手数料

(1件あたり)

両替枚数	1~50枚	51~1,000枚	1,001~2,000枚	2,001枚以上
手数料	無料	324円	648円	972円 (1,000枚毎に324円を加算)

*お客さまがご持参された紙幣・硬貨の合計枚数とお持ち帰りになる紙幣・硬貨の合計枚数のいずれか多い方の枚数が対象となります。
*窓口での現金によるご預金のお引出しの際(集配金の際を含む)に金種をご指定される場合、ご指定の紙幣・硬貨の合計枚数に応じて、窓口での両替手数料と同額の手数料をお支払いいただきます。
*同一金種への交換(新券への交換、汚損した現金の交換等)、記念硬貨への交換及び記念硬貨からの交換は無料です。
*新宿支店は上記と異なる手数料となります。

手形・小切手帳発行手数料

当座預金開設	1口座	10,800円*1
一般当座小切手帳	1冊(50枚綴)	648円*2
約束手形帳・為替手形帳	1冊(50枚綴)	1,080円*3
ホームチェック	1冊(20枚綴)	324円
マル専約束手形	手形用紙(1枚)	540円
	取扱手数料(1契約)	3,240円

*1 27年8月3日(月)より、手数料がかかります。
*2 27年8月3日(月)より、1,080円に改定となります。
*3 27年8月3日(月)より、2,160円に改定となります。

代金取立手数料

(1通あたり)

同一交換*	本支店払	324円
	他行払	324円
県外交換*	本支店払	648円
	他行払	756円
個別取立	本支店払	756円
	他行払(普通扱)	972円
	他行払(至急扱)	1,080円

*窓口等で即時入金する3日券扱いの手形・小切手の取立については無料です。

ICキャッシュカード発行手数料

ICキャッシュカード(単体型)*	1枚	発行時1,080円
ICキャッシュ/クレジット一体型 ICキャッシュ/デビット一体型 (スーパーカード一体型)		無料

*ポイントサービス「ひまわり宣言」による割引を実施しています。

貸金庫・セーフティーケース手数料

種類	高さ	平日のみご利用できるタイプ			365日ご利用できるタイプ
		1カ月払	6カ月払	6カ月払	6カ月払
自動貸金庫	6cm以下	1,404円	8,208円	10,152円	
	6cm超8cm以下	1,620円	9,504円	11,448円	
	8cm超10cm以下	1,836円	10,800円	12,744円	
	10cm超12cm以下	2,052円	12,096円	14,040円	
	12cm超16cm以下	2,484円	14,688円	16,632円	
	16cm超20cm以下	2,916円	17,280円	19,224円	
本貸金庫		年額	7,560円~63,936円		
簡易貸金庫		年額	9,720円		
セーフティーケース		年額	6,480円		
簡易セーフティーケース		1個1回	1,620円		

*365日ご利用できるタイプの使用料支払方法は、6カ月払のみです。
*コンサルティングプラザに設置されている自動貸金庫の使用料は平日タイプのものとなります。

発行・再発行手数料

自己宛小切手発行手数料	1枚	540円	
残高証明書発行手数料	1通	継続発行分	432円
		随時発行分	756円
		お客さまご指定書式	1,620円
		監査法人向	3,240円
取引明細表発行手数料	依頼1件	540円	
再発行に関する手数料	通帳1冊	1,080円	
	キャッシュカード・ICキャッシュカード・ICローンカード・両替機利用カード・自動貸金庫ボックスカード	1,080円	

株式会社 千葉銀行

〒260-8720 千葉市中央区千葉港1-2

TEL.043-245-1111 (代表)

<http://www.chibabank.co.jp/>

平成27年7月発行



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン(カラーユニバーサルデザイン)として認定されました。

